

新潟山形南部連絡道路（関川^{せきかわ}～小国^{おぐに}）

参考資料 4

計画段階評価 第2回 説明資料

目 次

1. 計画段階評価の検討の流れ	・ ・ ・	1
2. 第1回意見聴取の結果	・ ・ ・	8
3. 対応方針（原案）の検討	・ ・ ・	29
4. 地域の意見聴取（第2回）の方法について	・ ・ ・	40

国土交通省 東北・北陸地方整備局

平成29年3月28日

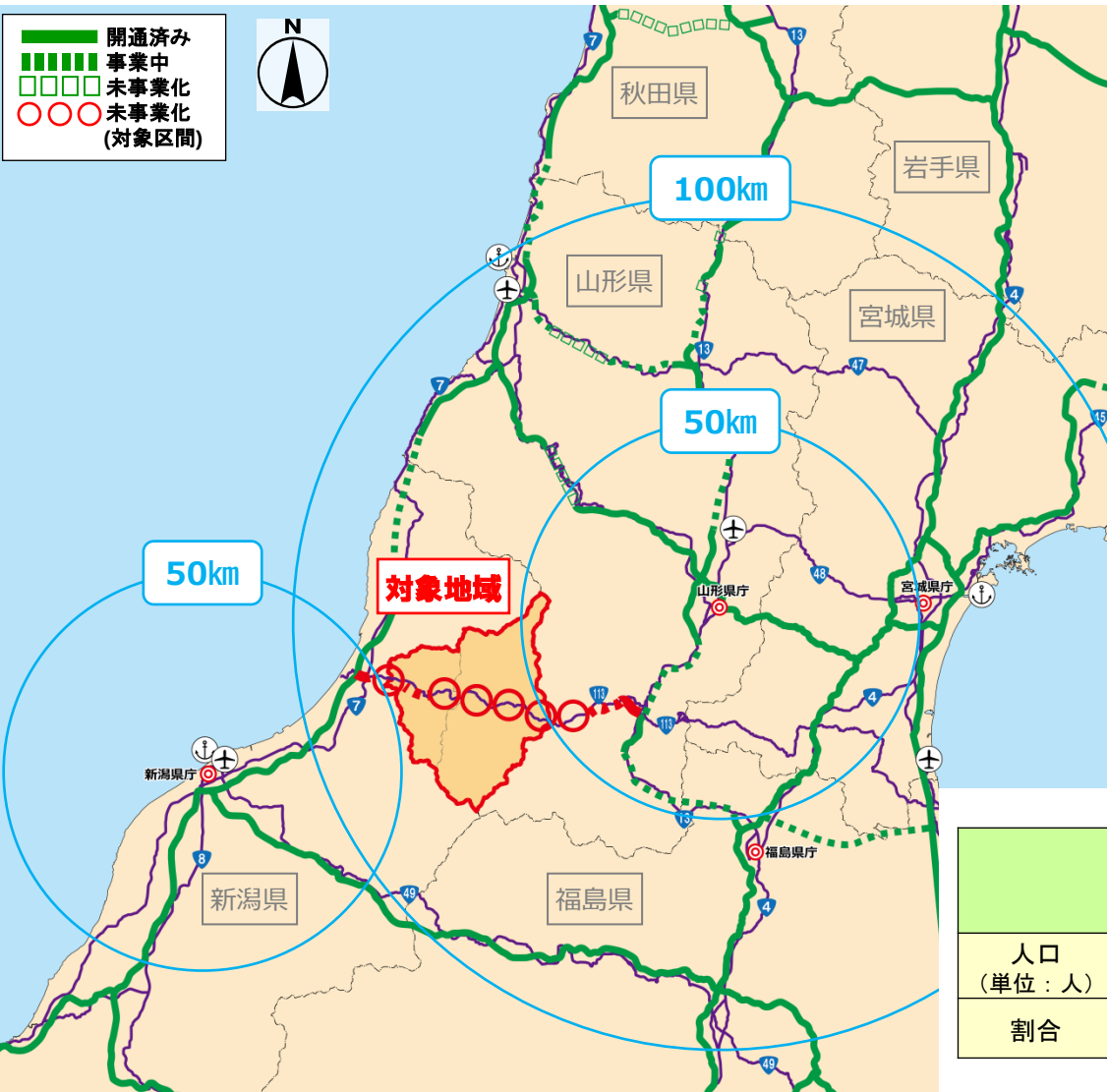
1. 計画段階評価の検討の流れ

1-1. 東北・北陸地方の高規格幹線道路網

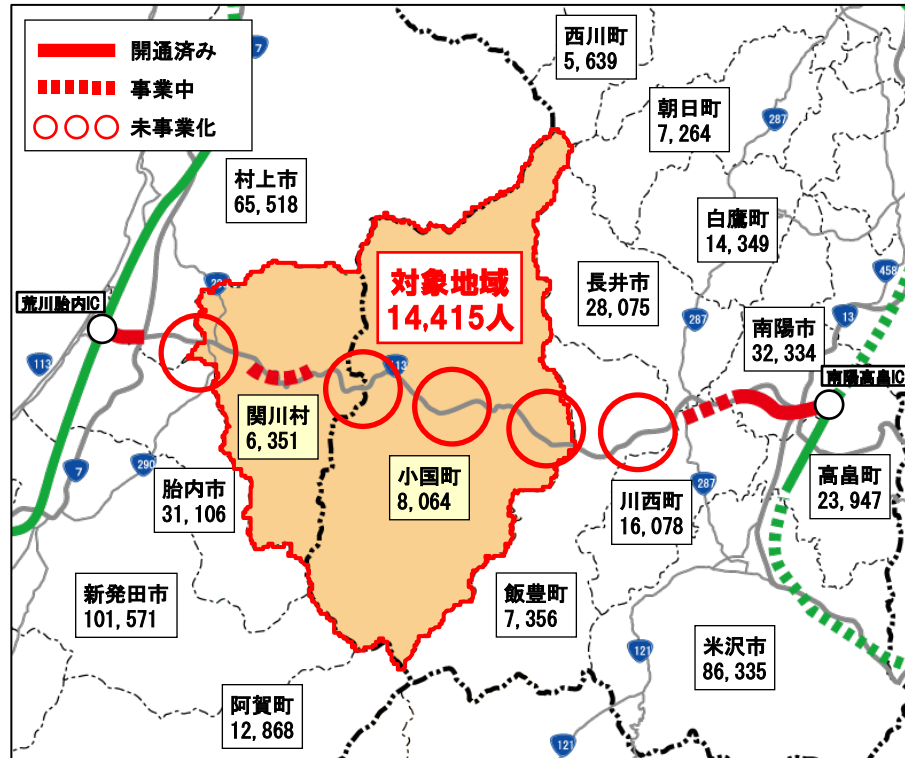
2

- 当該区間は、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道を接続する計画延長約80kmの地域高規格道路である。
- 対象地域は、山形・新潟県庁所在地から、ほぼ中間に位置する新潟県と山形県の県境部。
- 2,000m級の朝日連峰と飯豊連峰に囲まれた水資源が豊かな地域。

<位置>



<対象地域の市町村>



<沿線市町の人口>

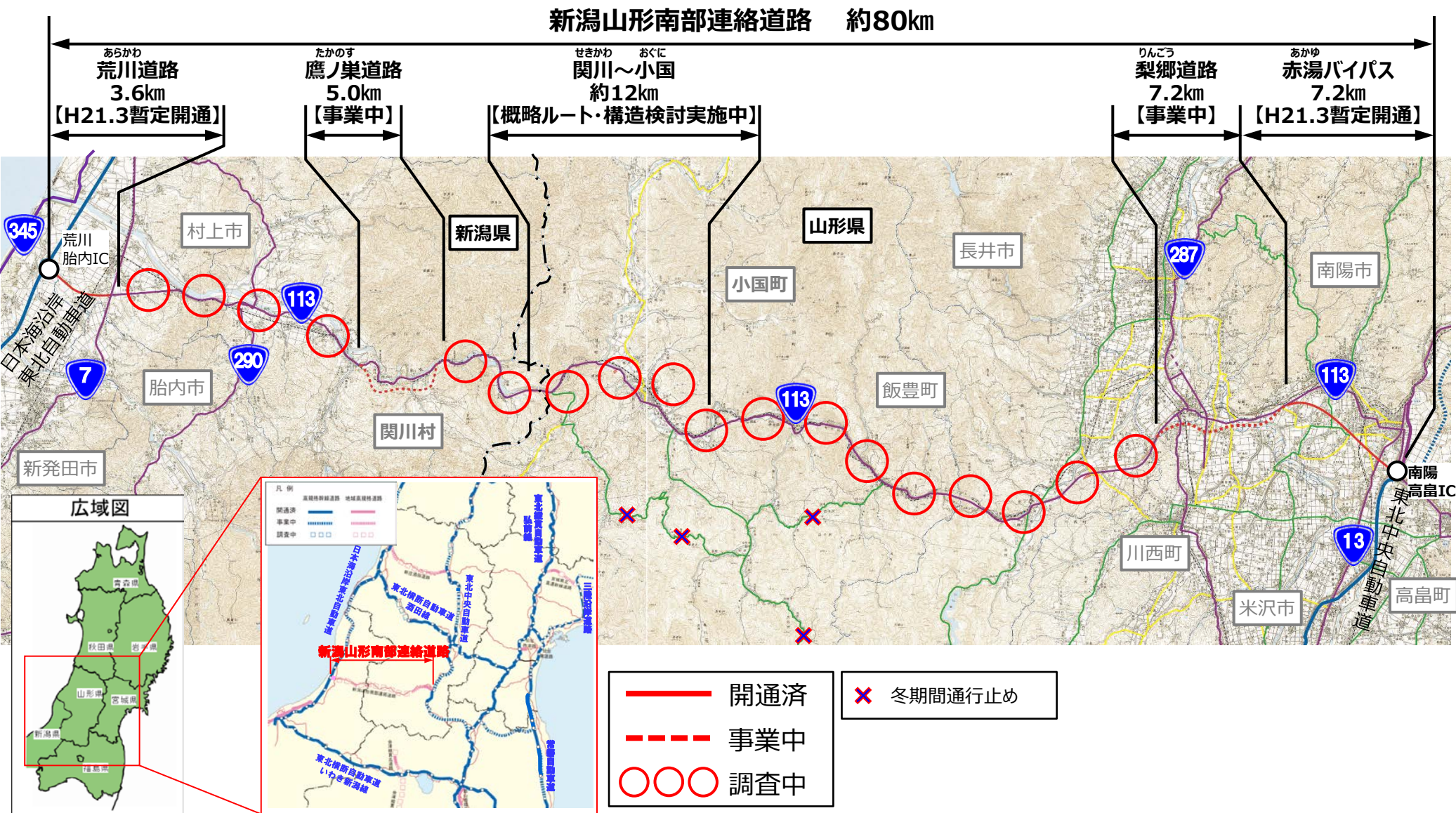
	山形県		新潟県		合計	
	沿線市町村 (小国町)	県計	沿線市町村 (関川村)	県計	沿線市町村 計	2県計
人口 (単位: 人)	8,064	1,128,585	6,351	2,354,872	14,415	3,483,457
割合	0.7% (対山形県)	—	0.3% (対新潟県)	—	0.4%	—

資料: 住民基本台帳に基づく市町村別人口 (H27/01)

1-2. 新潟山形南部連絡道路の進捗

3

- 今回の対象区間は、新潟・山形県境部の「関川～小国」。
- 新潟山形南部連絡道路 約80kmのうち、荒川道路、赤湯バイパスの約11km（約14%）が開通済み。
- 鷹ノ巣道路、梨郷道路の約12km（約15%）が事業中。



◇平成26年度第4回社会資本整備審議会道路分科会東北・北陸地方合同小委員会の概要

実施日：平成27年3月20日（金）開催

主な議事：

- ①道路交通及び地域の現状・課題
- ②政策目標案の設定
- ③第1回意見聴取方法

◇平成26年度第4回社会資本整備審議会道路分科会東北・北陸地方合同小委員会での 主な指摘事項と対応状況

指摘事項		対応状況
【意見聴取方法について】		
対象者	・企業等へのヒアリングに当たっては、当該区間の利用実態及び現状の問題点等が把握できるよう意識すること。	・ヒアリング対象にあわせたヒアリング内容を検討。
設問	・アンケート設問4は、今回の対象区間に対するものなのか、道路全体に関する一般論で記入するのがわかりづらいため、書き方を工夫した方が良い。	・「当該区間」を「関川～小国間」に変更。
【ルート検討について】		
現道との使い分け	・大型車混入率が35%と極めて高い数値であることから、災害等で通行止めとなった場合は、広範囲に影響が生じるなど、物流面からも重要な路線であると認識される。また大型車の通行が多い路線にもかかわらず、通学路にもなっているため、歩行者の安全にも配慮する必要がある。	・今後、ルートを検討する際に考慮
整備の考え方	・当該地域は冬期の気象条件が厳しいことから、地吹雪等の課題に対しできるだけ影響をなくすような形の整備を検討すること。	・今後、ルートを検討する際に考慮。

		課題	原因
道路について	通行止め	・過去10年に主に雪崩による災害で5回、主に大型車に関連する事故で13回の全面通行止め ・日常生活や産業活動に支障をきたす恐れ	・主要幹線道路としての機能低下 ⇒冬期の積雪や事故による通行止めが発生し、信頼性が低下 ⇒除雪に必要な堆雪幅が確保されていないため、速達性が低下 ⇒積雪による狭小幅員や地吹雪による視界不良等で走行性・安全性が低下 ⇒交差点が多く、特に冬期は錯綜車両に注意が必要 ⇒防災点検箇所が存在し、防災機能が低下 ⇒線形不良箇所が多く、運転ミスを誘発
	構造	・線形不良区間(R<150m未満8箇所)、防災点検箇所(4箇所)が多数存在する。また、橋梁の老朽化も懸念	
	冬期	・運搬排雪に伴い、冬期間(1～3月)の半分以上(50日/全90日)で片側通行規制が行われ、走行速度が低下 ・吹雪や積雪による影響も伴い、走行速度が低下	
	事故	・死傷事故率が300件/億台キロを越える箇所が2箇所存在 ・正面衝突などによる死亡事故が多発	
地域について	緊急輸送路	・東日本大震災直後には、交通量が2.3倍となり、救援物資や燃料の輸送、避難行動を支える日本海～内陸部の横断軸として機能	・日本海～太平洋を結ぶ最短路線であり、災害時に交通が集中 ⇒幹線道路としての機能が不十分
	産業	・地域を支える製造業の重要な輸送経路で、唯一の幹線道路であるが、脆弱性が課題 ・通行止めの際に迂回を強いられる	・地域間を結ぶネットワークが脆弱 ⇒主要地域間に規格の高い道路の未整備区間が存在 ⇒通行止めが多く、広域迂回が発生
	医療	・出産や透析治療、救急医療を他地域に依存するため、町外病院までの安心、安全な交通環境の確保が必要 ・病院までの時間短縮と安静搬送が課題	・国道113号の速達性や信頼性が不十分 ⇒通行止めが多く、信頼性が低下 ⇒線形不良箇所が多く、走行速度が低下
	観光	・高規格道路が整備された県内の他地域と比較して観光入込み客数が減少	・観光地と交通拠点間を結ぶネットワークが脆弱 ⇒幹線道路としての機能が不十分

- 地域や道路交通の課題や原因、地域の将来像等を踏まえて、以下の政策目標を設定
- これらの目標を達成するための対策案として、当該地域における道路整備方針を検討

○地域や道路の状況と課題、地域が目指す将来像を踏まえ、当該地域の政策目標を設定

地域・道路の状況と課題

地域の将来像

- 雪や悪天候の影響がない信頼性の高い道路ネットワークの確保
- 日常生活における安全性の確保
- 医療施設への移動信頼性・速達性の向上
- 観光振興の支援

○対策案の検討

【道路ネットワーク】

- ・事故や災害による通行止め時にも広域迂回することなく、社会経済活動や日常生活への影響を最小限にする道路とは

【冬期交通環境】

- ・堆雪による速度低下や運搬排雪等による片側交互通行規制など、冬期交通環境を改善する道路とは

【事故】

- ・沿道住民や通行車両が、事故の危険性が少なく安心して通行(利用)できる道路とは

【医療】

- ・第三次救急医療施設が無い当該地域で、搬送が多い医療施設までの速達性を確保でき、安静搬送が実現できる道路とは

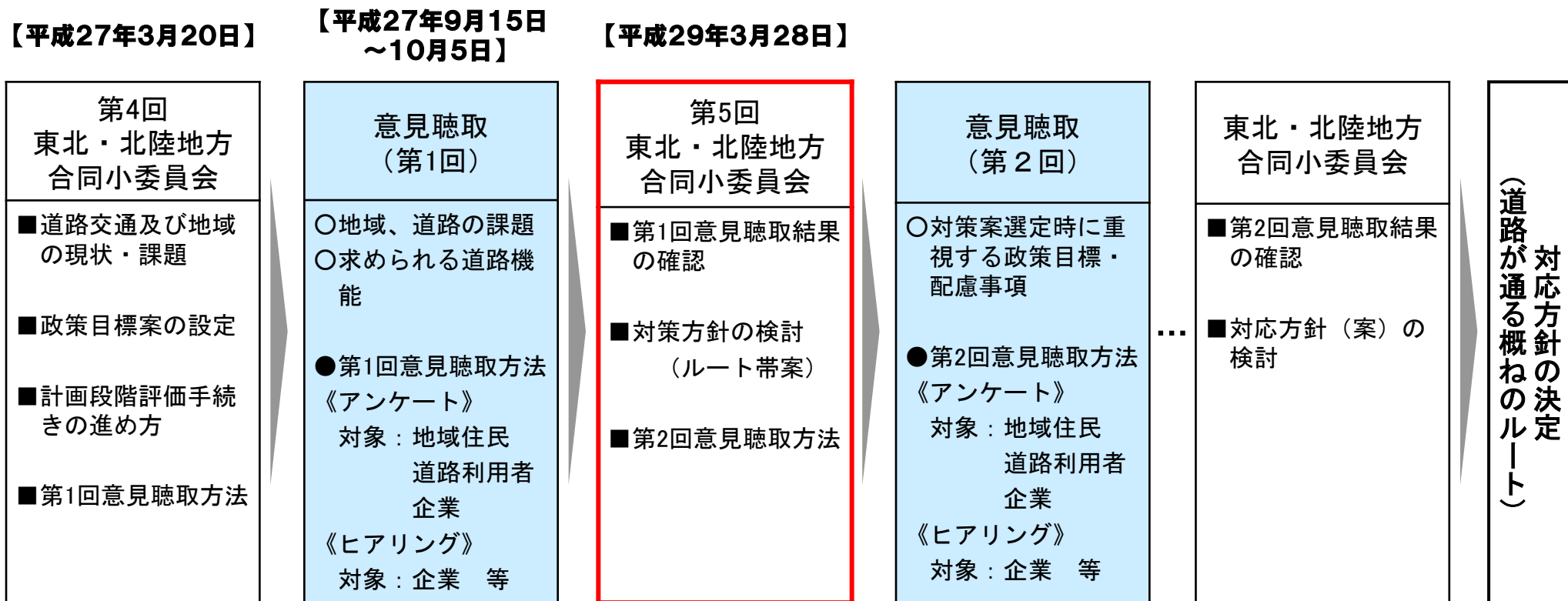
【観光(地域間流動)】

- ・村上市～高島町間の所要時間を短縮し、交流人口の拡大や地域資源を活かした観光流動の拡大に資する道路とは

既存の道路ストック活用の可能性も含め、複数の対策案を設定し検討

◇今後の計画段階評価手続きの進め方、スケジュール(案)

(今回)



地 方 小 委 員 会

2. 第1回意見聴取の結果

2-1. 意見聴取の概要

○アンケート調査目的を踏まえて、アンケート調査項目を設定

①地域・道路交通の課題とその原因

②第1回アンケート項目

		課題	原因	第1回アンケート	
				質問1「交通課題」	質問2「求められる機能」
道路について	通行止め	・過去10年に主に雪崩による災害で5回、主に大型車に関連する事故で13回の全面通行止め ・日常生活や産業活動に支障をきたす恐れ	・主要幹線道路としての機能低下	自然災害や交通事故による通行止めが多い	自然災害や交通事故で通行止めになりにくいこと
	構造	・線形不良区間（R<150m未満8箇所）、防災点検箇所（4箇所）が多数存在する。また、橋梁の老朽化も懸念		積雪による速度低下や除排雪等による車線規制が多く、目的地までの時間がかかる	冬期の影響（通行止めや速度低下）を受けにくいこと
	冬期	・運搬排雪に伴い、冬期間（1～3月）の半分以上（50日/全90日）で片側通行規制が行われ、走行速度が低下 ・吹雪や積雪による影響も伴い、走行速度が低下		交通事故のリスクが高い	交通事故が少なく安全に走行できること
	事故	・死傷事故率が300件/億台キロを越える箇所が2箇所存在 ・正面衝突などによる死亡事故が多発		日常的な事項ではないため現道課題の質問項目に該当しない	通行止めになったときでも代替路を確保できること
地域について	緊急輸送路	・東日本大震災直後には、交通量が2.3倍となり、救援物資や燃料の輸送、避難行動を支える日本海～内陸部の横断軸として機能	・日本海～太平洋を結ぶ最短路線であり、災害時に交通が集中	通行規制が多く、産業活動に支障が出る	安定した物流ルートを確保できること
	産業	・地域を支える製造業の重要な輸送経路で、唯一の幹線道路であるが、脆弱性が課題 ・通行止めの際に迂回を強いられる	・地域間を結ぶネットワークが脆弱	救急病院に行くのに時間がかかる	救急病院に早く行けること
	医療	・出産や透析治療、救急医療を他地域に依存するため、町外病院までの安心、安全な交通環境の確保が必要 ・病院までの時間短縮と安静搬送が課題	・国道113号の速達性や信頼性が不十分	観光地までの移動に時間がかかる	観光交流を促進すること
	観光	・高規格道路が整備された県内の他地域と比較して観光入込み客数が減少	・観光地と交通拠点間を結ぶネットワークが脆弱	その他	その他
その他項目				その他	その他

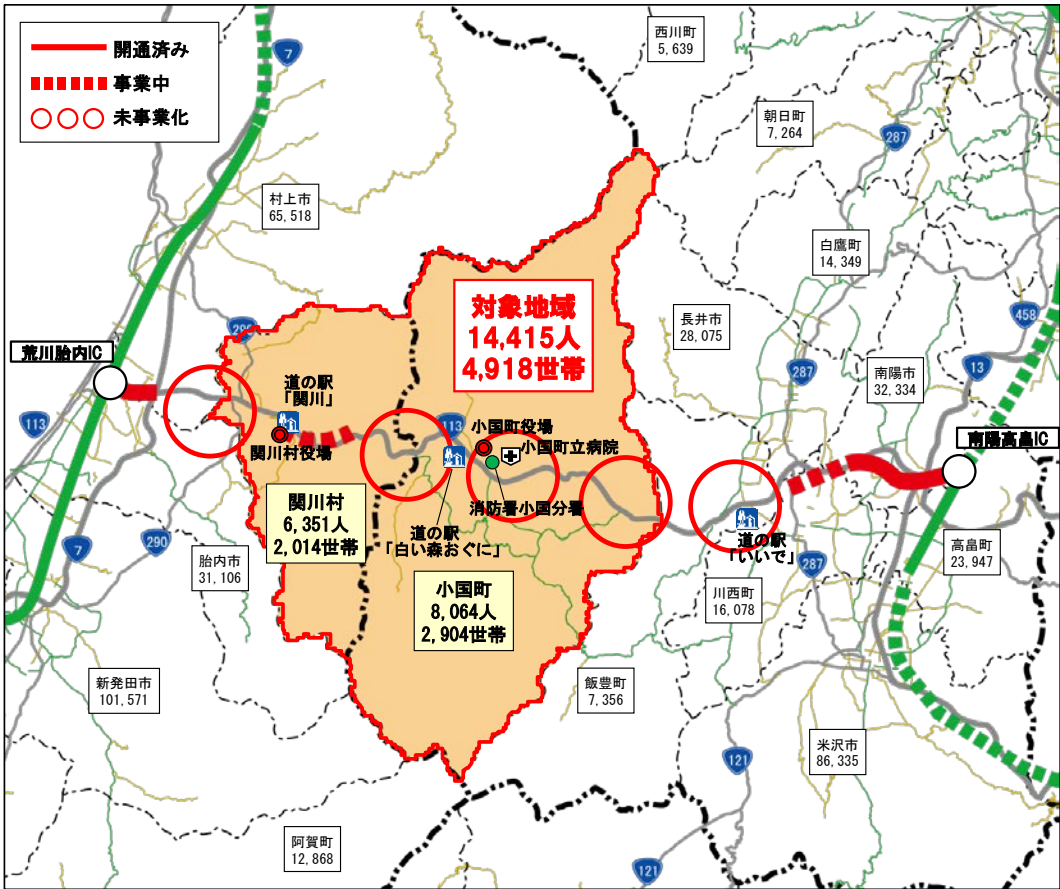
- 意見聴取期間：平成27年9月15日～10月5日
- 意見聴取の対象

アンケート調査（調査票形式）

住民等	郵送	新潟県関川村	2,014部（2,014世帯）	合計 4,918部 (4,918世帯)
		山形県小国町	2,904部（2,904世帯）	
	留置き	周辺市町村役場、道の駅 等	(11箇所)	合計 868部
	Web	一般の意見を徴収		
企業	郵送	国道113号利用の物流企業	117社	合計 211社
		トラック協会支部 (新潟・山形・宮城県)	21社 (支部)	
		観光施設・宿泊施設 (新潟・山形県)	73社	
ヒアリング調査				
企業	農業関連	国道113号沿線	4 社	合計 17社
	製造業		9 社	
	物流企業	国道113号利用	2 社	
	交通事業者	高速バス	2社	
団体	医療	西置賜行政組合消防署 小国分署		
		小国町立病院		
	学校	山形県立小国高等学校		

●意見聴取(住民等)対象地域

～凡例～
対象地域：新潟県関川村、山形県小国町



資料：住民基本台帳に基づく市町村別人口及び世帯数（H27/01）

2-3. 意見聴取に関する広報の実施状況

①新聞広告

山形県で発行部数の多い新聞にアンケートへの協力を呼びかける広告を掲載

②ホームページ

国土交通省山形河川国道事務所・羽越河川国道事務所のホームページにアンケート調査を案内

③ラジオ番組で協力依頼

1日3回30秒の協力依頼を10月3～5日の3日間実施（計9回）

④地域への情報提供

- ・アンケートブース設置場所へのパネル展示
- ・道の駅道路情報掲示板による広告
- ・防災無線による協力依頼（関川村）
- ・協力お願い文書を配布（小国町）

①新聞広告（9/16掲載・山形新聞（朝刊））

新潟山形南部連絡道路(関川～小国)の計画検討に関するアンケート調査を実施しています

新潟山形南部連絡道路は、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道を接続する計画延長約80kmの地域高規格道路です。本アンケート調査は、未事業化区間である関川～小国間の道路整備の計画検討にあたり、地域の皆様のご意見をお聞きする一環として実施するものです。アンケート調査では、地域の皆様がお感じている道路交通や地域の課題などについて、ご意見をお聞きし、ご協力をお願いします。

アンケート実施期間 平成27年10月5日(月)まで

アンケート回答方法

- ※送信はがき
 - ◆小国町、関川村にお住まいの方
 - 〒990-0000 小国町役場 企画課 10月5日までご意見募集
 - ◆その他の地域にお住まいの方
 - 〒990-0000 山形県庁 企画課 10月5日までご意見募集
- ※インターネット
 - ◆検索サイトやスマートフォンから
 - 〒990-0000 山形県庁 企画課 10月5日までご意見募集
 - ◆関係機関のホームページから
 - 〒990-0000 山形県庁 企画課 10月5日までご意見募集

アンケートページURL ▶ <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/road/keikaku/index.html>

お問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 調査第二課
国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所 工務第二課

④地域への情報提供

●パネル展示(関川村役場)

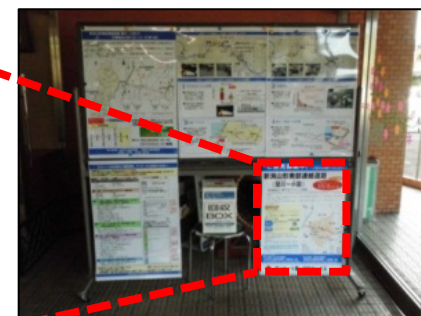
「ご意見募集中」へご協力をお願いいたします。

新潟山形南部連絡道路(関川～小国)

計画検討に関するアンケート調査

10/5

アンケート票・回収ボックス



③ラジオ番組で協力依頼

1日3回で10月3～5日の3日間実施

時	3日(土)	4日(日)	5日(月)
8	安藤勲の土曜は最高		グッとモーニン!! 協力依頼
9	協力依頼		
10		三宅裕司のサンデーヒットパラダイス 協力依頼	
11			ニッポン人物・ア・ラ100年 協力依頼
12		オーレオーレ!	
13	土曜の午後は♪ヒゲとノブコの		協力依頼
14	WEEKEND JUKEBOX 協力依頼		
15			
16			
17	晴れやか! シャキッと通り 協力依頼	亀渕昭信のお宝POPS 協力依頼	“ほっと”インフォメーション 協力依頼

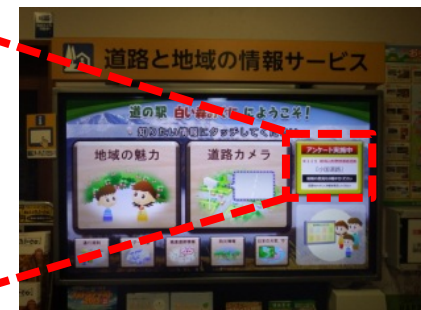
●道路情報掲示板(道の駅白い森おぐに)

にようこそ!

アンケート実施中

R113 新潟山形南部連絡道路『小国道路』

皆様の意見をお聞かせください



2-4. 意見聴取の実施結果

- 意見聴取は、アンケート調査及びヒアリング調査を以下のとおり実施。
- 意見聴取実施期間：平成27年9月15日（火）～10月5日（月） ※3週間

●意見聴取実施概要

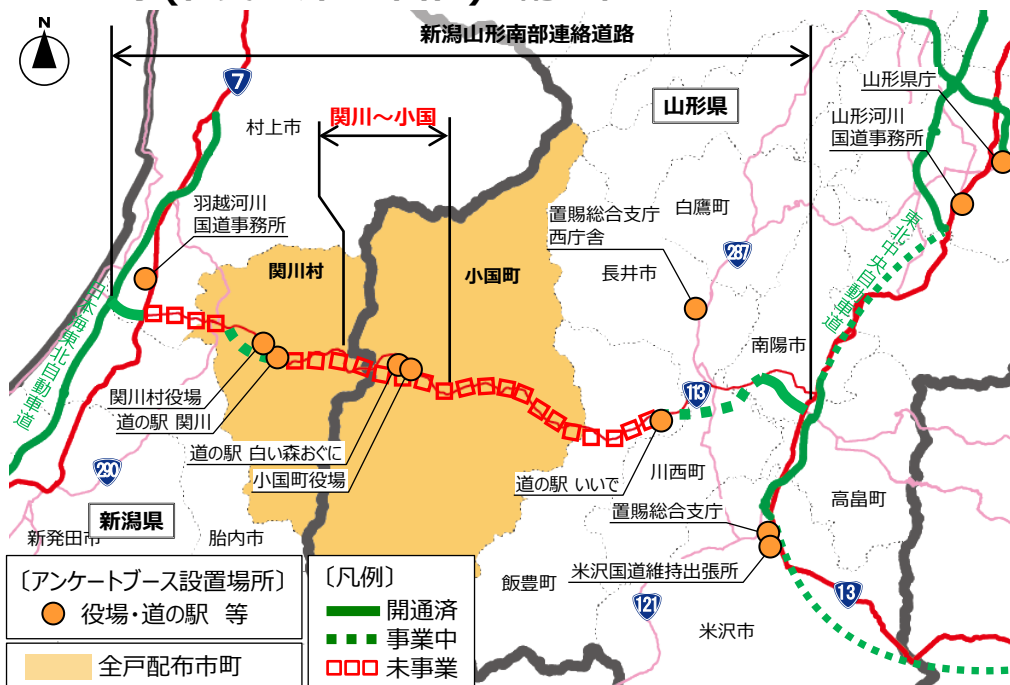
アンケート調査

調査票形式		配布回収部数 (カッコ内)は回収率		
住民等	郵送配布 郵送回収	配布数	5,786部 住民4,918部 留め置き 868部	回収数計 1,124部
		回収数	935部 (16.2%)	
	Web	回収数	189部	
企業	郵送配布 郵送回収	配布数	211部	
		回収数	67部 (32%)	

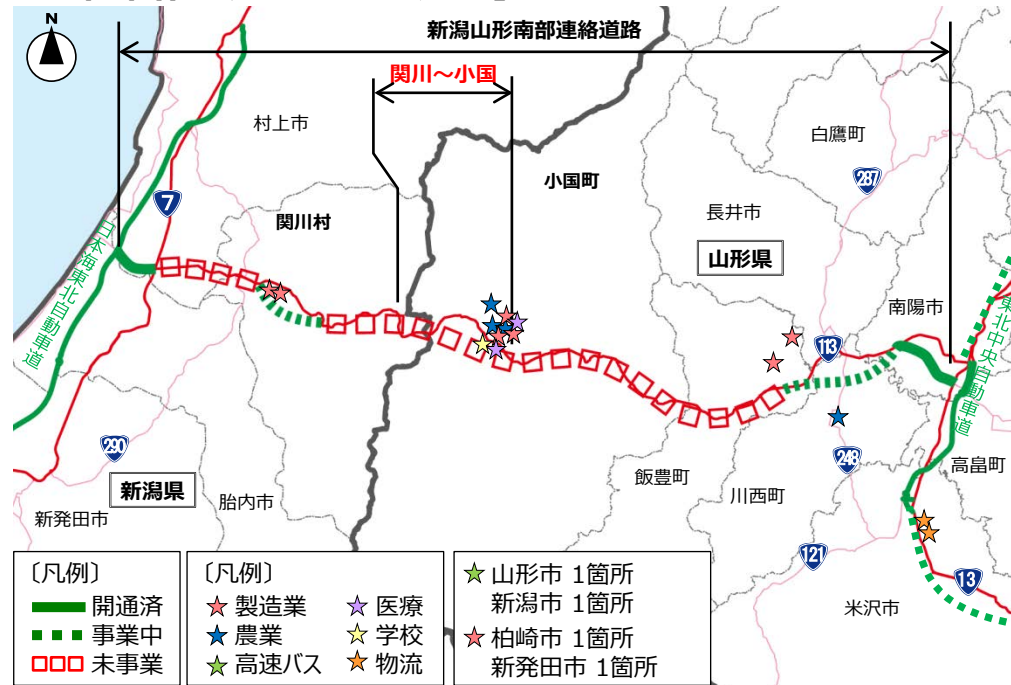
ヒアリング調査

分類			実施状況
企業	農業関連	国道113号沿線	4社
	製造業		9社
	物流企業	国道113号利用	2社
	交通事業者	高速バス	2社
団体	医療	西置賜行政組合消防署 小国分署	
		小国町立病院	
	学校	山形県立小国高等学校	

●調査票(住民等、関係団体)の配布範囲



【企業・団体ヒアリングの実施先】

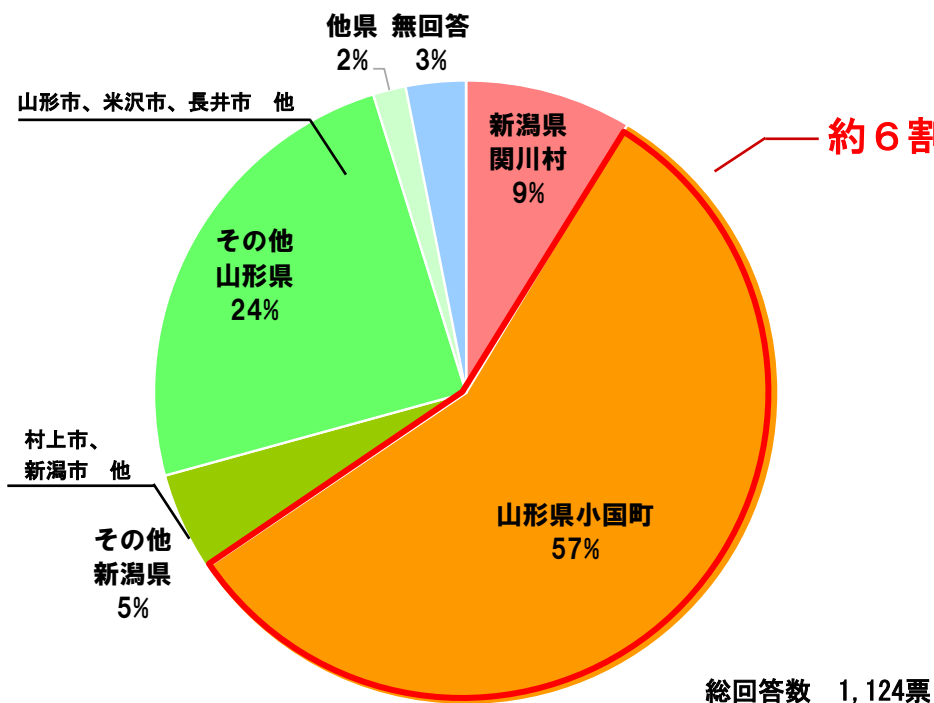


- 総回答数は1,124票であり、居住地別では山形県小国町が約6割と多い
- 年齢では幅広い年代からの意見が得られた
- 職業では会社員が約4割、性別では男性が約7割と多い傾向

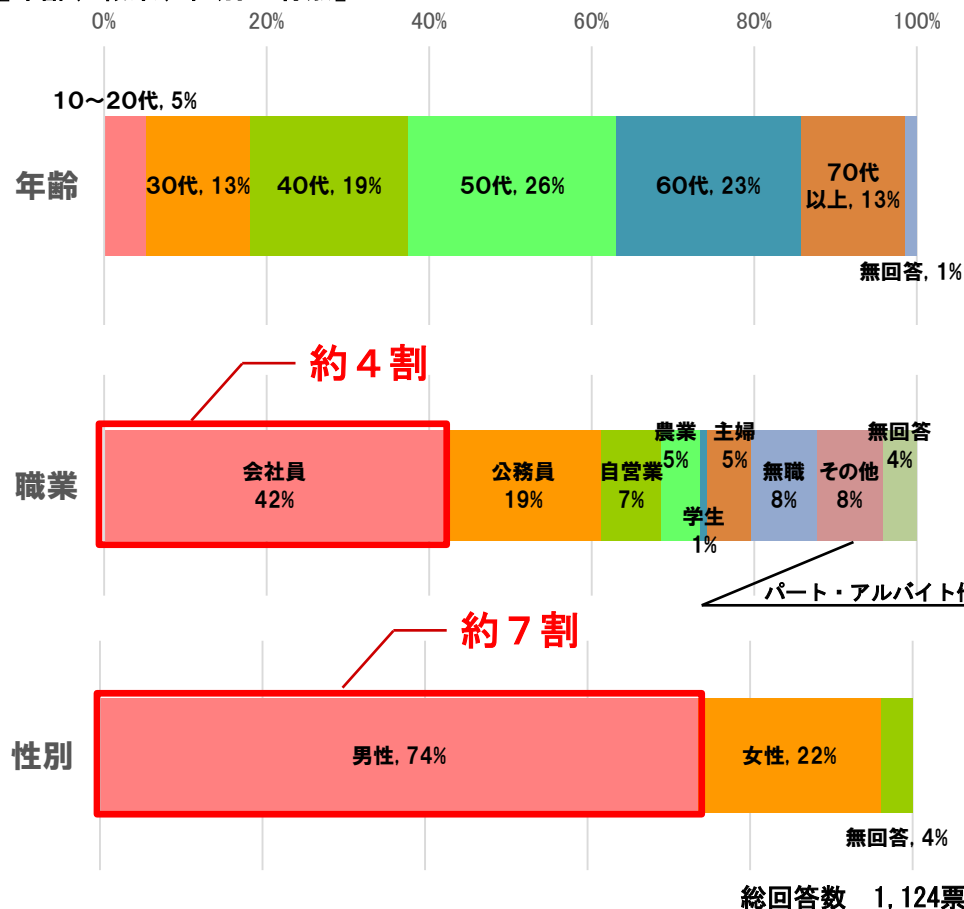
回答属性

回答者の属性

【居住地】



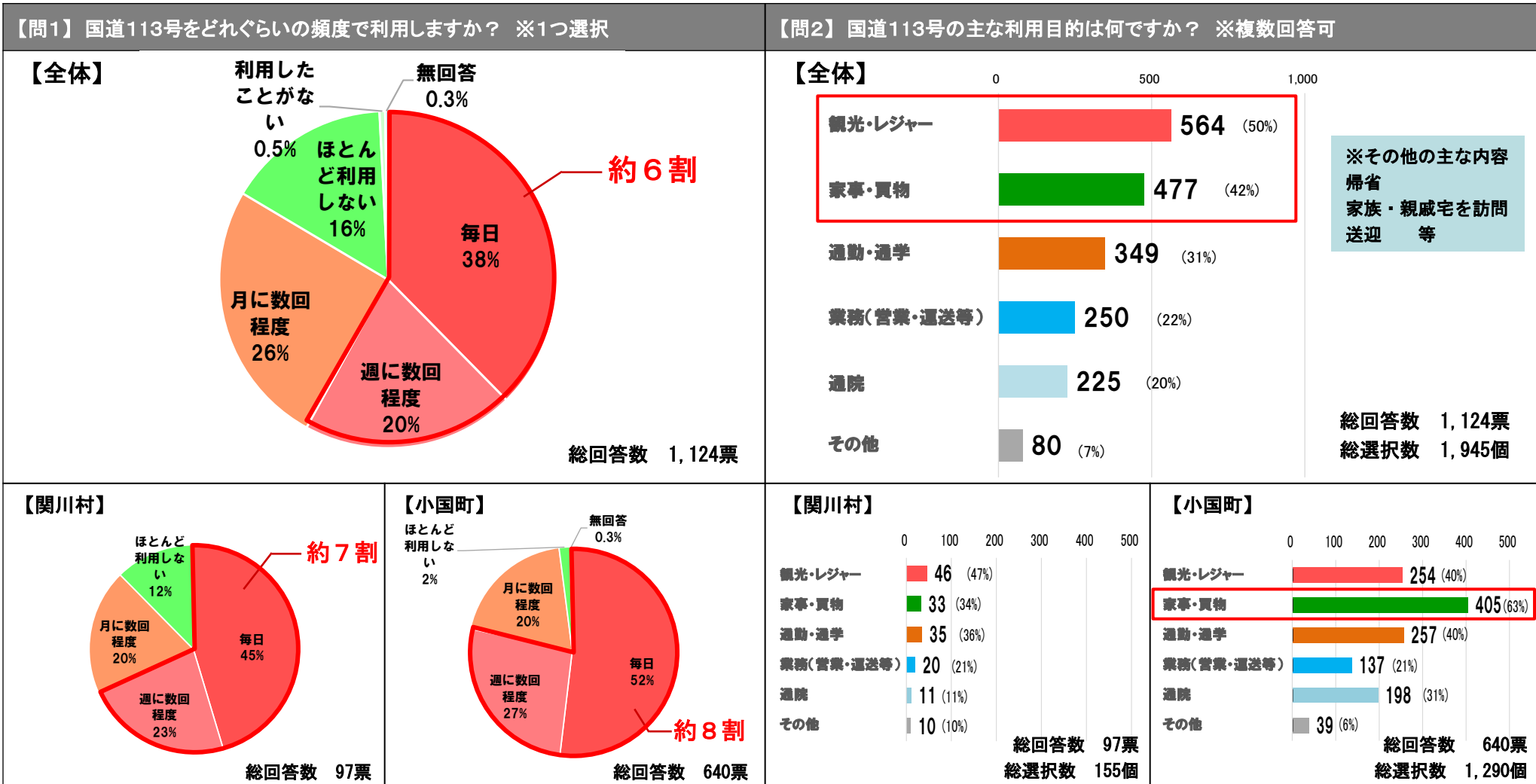
【年齢、職業、性別の有無】



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

- 利用頻度では約6割が「毎日」「週に数回程度」利用と回答
- 居住地別では新潟県関川村で約7割、山形県小国町で約8割が「毎日」「週に数回程度」と回答しており利用頻度が高い。
- 全体では「観光・レジャー」、「家事・買物」が多いが、小国町では「家事・買物」等の日常生活時の利用が特に多い。

利用頻度・目的



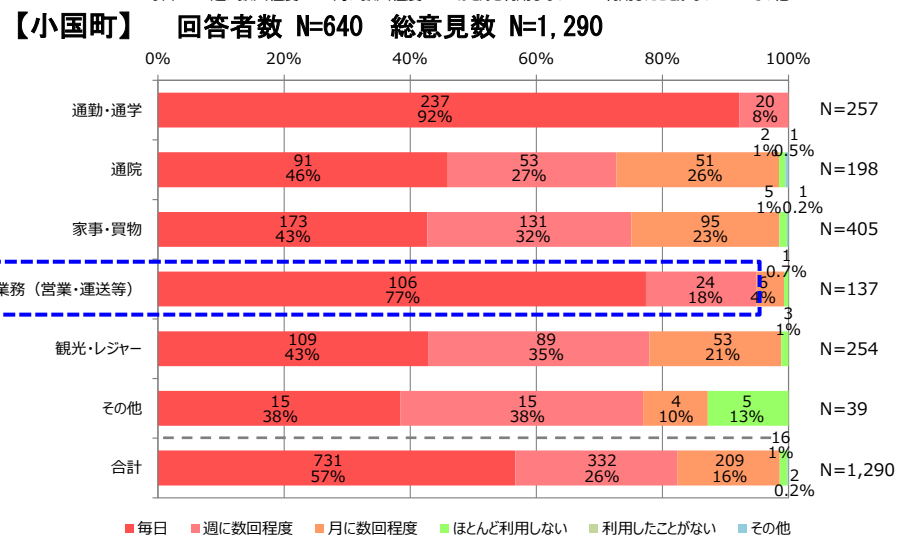
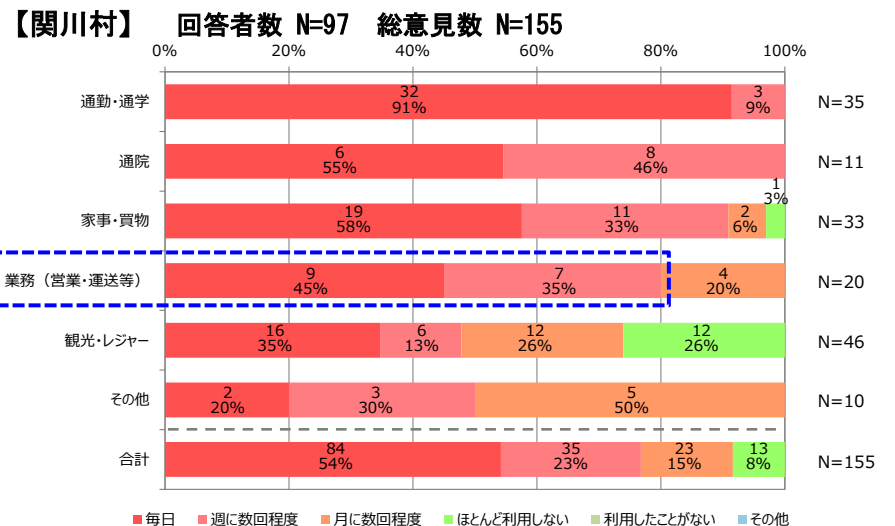
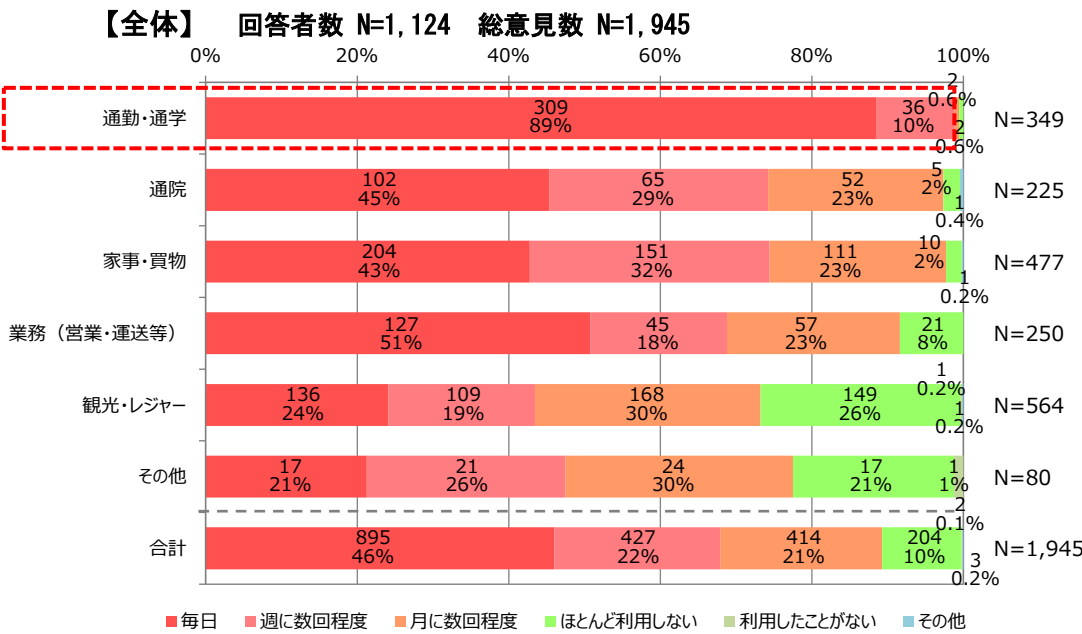
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

※複数回答可のため合計が100%を上回る。

- 利用目的が「通勤・通学」の利用頻度が非常に高く、次いで「家事・買物」「通院」「業務」の利用頻度が高い
- 国道113号が日常生活交通を支える重要な移動経路となっている
- 関川村に比べ、小国町では業務目的の利用頻度が高い

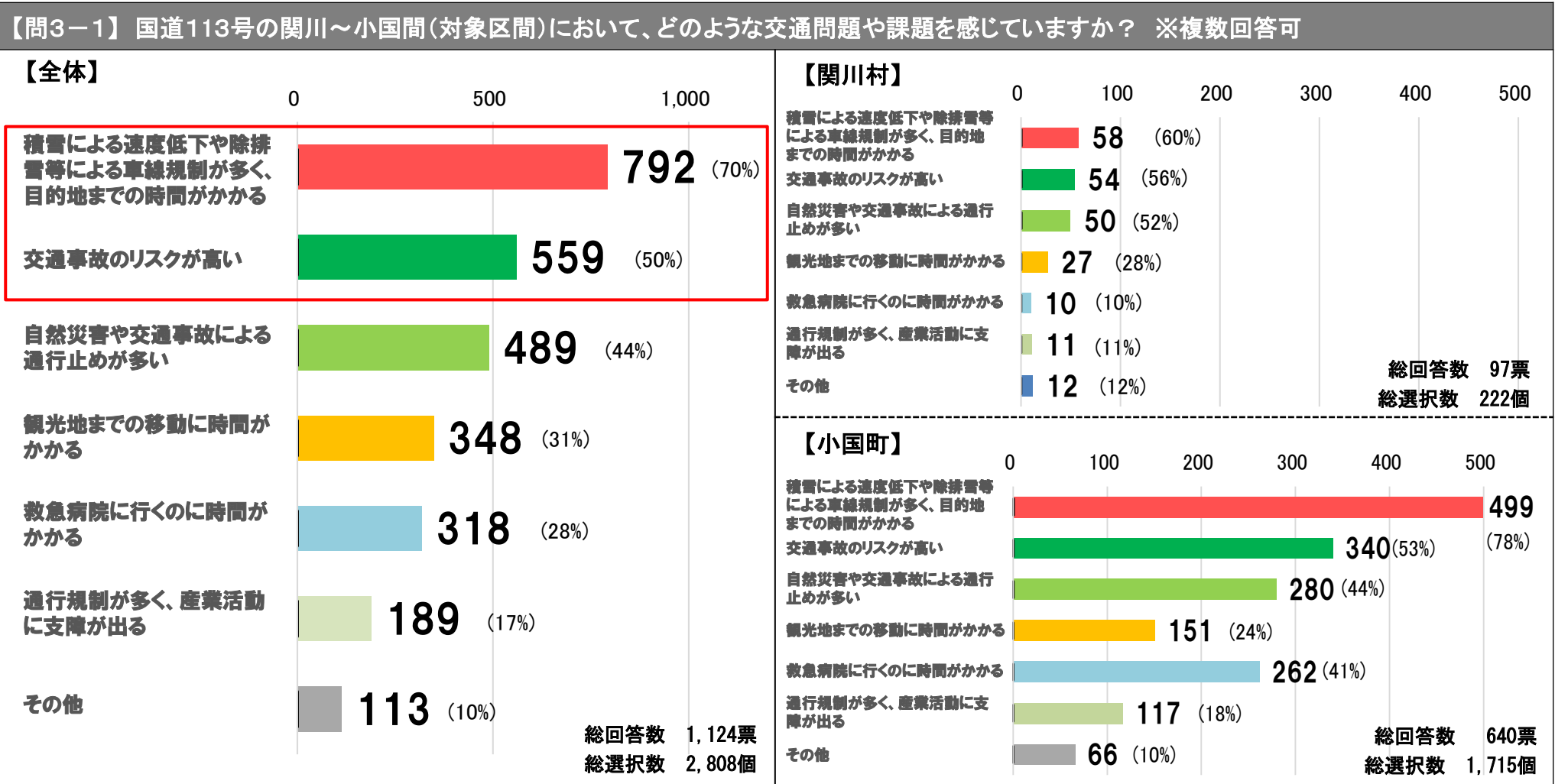
【利用目的×利用頻度】 ※利用目的は複数回答

※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。



❑ 国道113号関川～小国間の課題では「積雪による速度低下や除排雪等による車線規制が多く、目的地までの時間がかかる」が約7割、「交通事故のリスクが高い」が約5割と多い。

国道113号関川～小国間の課題



※複数回答可のため合計が100%を上回る。

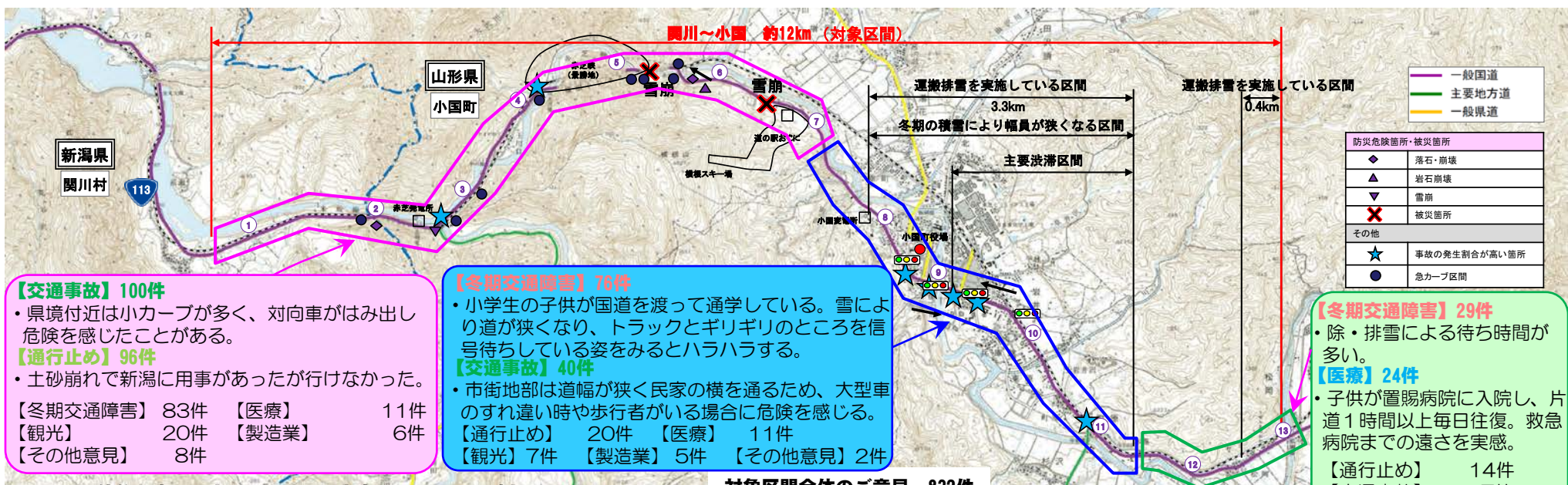
※複数回答可のため合計が100%を上回る。

- 具体的な実体験による現道課題として、全1,401件のご意見を頂いた
- 課題項目別では「冬期交通障害」や「交通事故」、「通行止め」に関連するご意見を多く頂いた
- 区間全体では「冬期交通障害」が最も多く、区間別では県境付近の「交通事故」に対する意見が多い

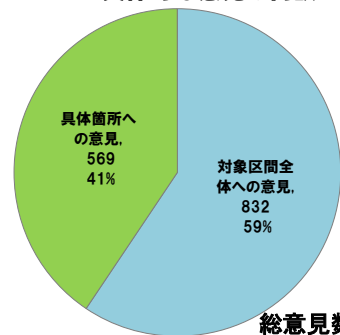
国道113号関川～小国間の課題（具体的な実体験等）

※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

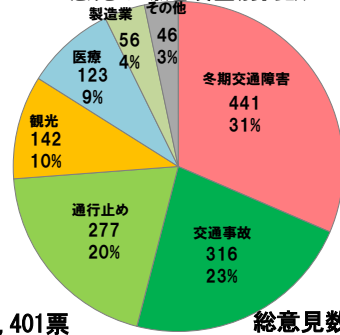
【問3-2】「問3-1」にお答えいただいた中で、場所や時期なども含め具体的な実体験を教えてください。 ※自由回答



▼具体的な意見の内訳



▼全意見の課題項目別内訳



対象区間全体のご意見 832件

【冬期交通障害】253件

- ・冬期間は積雪や吹雪により低速走行、カーブでの速度低下により所要時間がかかる。

【交通事故】169件

- ・全線に渡り狭く急カーブが多く交通事故の危険性。

【通行止め】147件

- ・対象区間において交通事故が起り長時間待たされた。

【医療関連】77件

- ・救急だけでなく専門医受診に小児～老人まで町外の病院に頼ることが多い。

【観光】112件

- ・新潟方面へ旅行をしたが思ったよりも時間がかかり疲労が大きい。

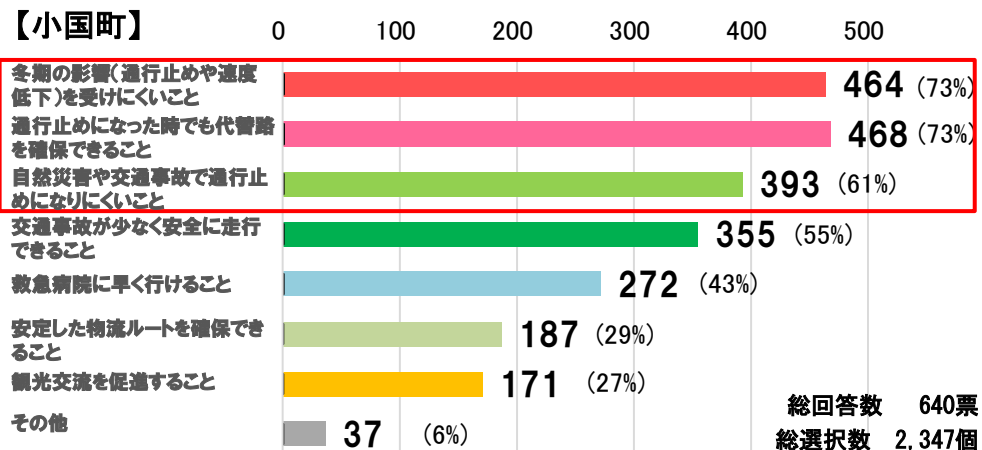
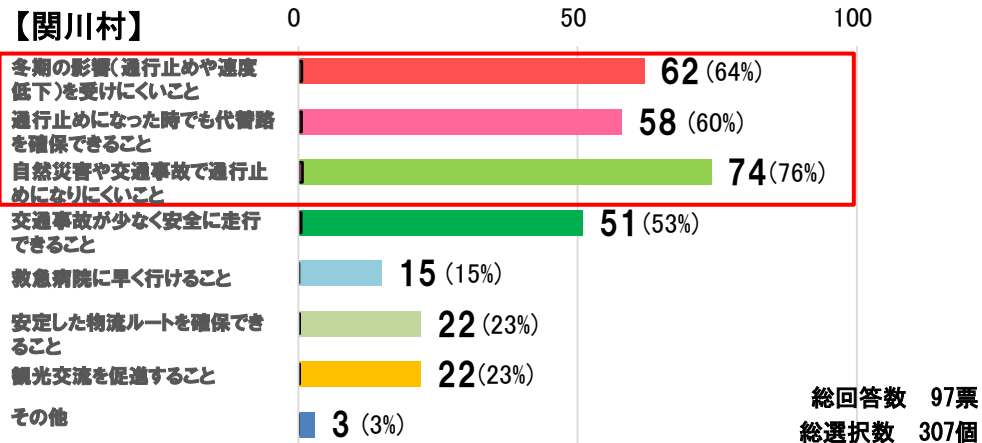
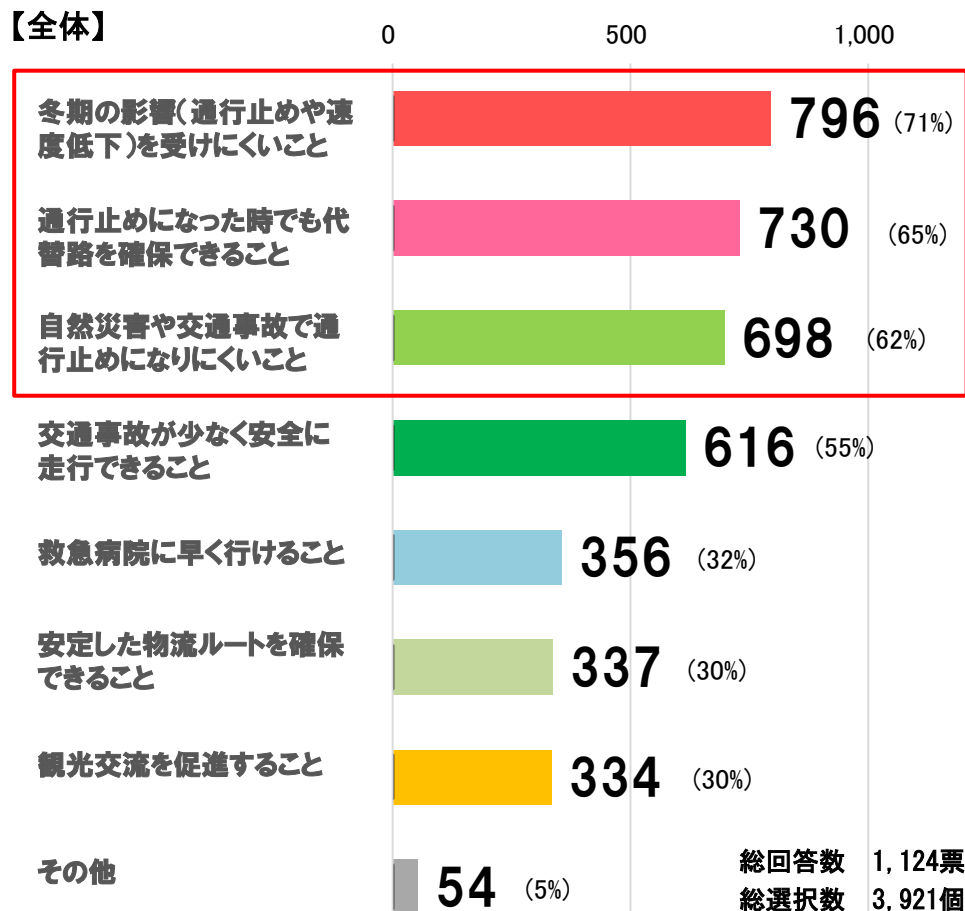
【製造業】40件

- ・通行規制により物流のトラックが渋滞しているのをよく見かける。
- 【その他意見】34件

- ❑ 道路に求める機能では、「冬期の影響（通行止めや速度低下）を受けにくいこと」「通行止めになった時でも代替路を確保できること」「自然災害や交通事故で通行止めになりにくいこと」が、それぞれ6割以上と高くなっており、道路ネットワークの信頼性の確保が求められている。
- ❑ 関川村・小国町も全体と同様の傾向。

国道113号関川～小国間の課題（求められる機能）

【問4】 関川～小国間（対象区間）には、どのような機能を持つ道路が求められますか？ ※複数回答可



※複数回答可のため合計が100%を上回る。

※複数回答可のため合計が100%を上回る。

□自由意見では、政策目標に関連する現道課題の指摘として数多くの意見が寄せられた

【問5】これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聴かせ下さい ※自由記述

分類	主な意見
信頼性関連 (53件)	・事故や災害時の迂回路がなく町が孤立する危険がある。物流等ただ通り過ぎるだけの車には山岳路なので走りやすい安全な道路が必要。（山形県小国町／40代男性） ・関川～小国区間が急カーブ、トンネル内事故が多いと思われる。自然災害も含め通行止めが発生すると代替道路が無いため通行できなくなり生活に支障が出る。（新潟県関川村／60代男性） ・東日本大震災時には大幅に交通量が増え、仙台～新潟間の重要な道路だと再認識したところです。また、物流にしても新潟港からあるいは仙台港からの重要な道路でもあるため、早期実現に力を注いで頂きたいと強く願います。（山形県小国町／50代男性） ・迂回路が無いために大きな事故、自然災害があると仕事に行く自宅に帰ることも出来なくなりとても不安。飯豊の手ノ子大橋をまでの迂回路や大きな道路があればと思います。（山形県小国町／40代女性）
現道課題関連 (36件)	・現トンネルの老朽化で通行するたび不安に思う。現国道はカーブが多い。（山形県小国町／70代以上男性） ・追い越し区間も無いことから、先頭車両次第で渋滞が発生しやすい道路と思われます。せめて、追い越し車線を幾つか設けて頂ければ渋滞緩和にも繋がると思います。（山形県山形市／40代男性） ・当区間はカーブが多い上に、特にトンネル内は道幅が狭く、大型車とのすれ違いに気を使う区間なので、早期に整備していただきたいです（山形県南陽市／50代女性）
冬期交通関連 (21件)	・平成6年の冬。赤湯～坂町間が吹雪のため全面通行止めになった時、米沢～小国に移動したが3時間かかり、なんとか通行止め前に職場に着いた。すごかったあの時を忘れられない。飯豊町で死亡した人もいた。（山形県小国町／50代男性） ・新潟側、山形側も2車線であり、特に冬期間の移動に常に不安があります。また、実際に遭遇したことはありませんが、交通事故等でよく片側交互通行になるニュースが流れており、災害時の移動経路の確保に不安があります。（山形県小国町／30代男性）
交通事故関連 (11件)	・冬の夜、トラックのスリップ事故だったが排雪のためのホイルローダーが必要なため来るまでに50分かかった。渋滞のためホイルローダーはずっと右側を走っていた。それからやっと事故の処理が始まった。2時間40分待った。（山形県小国町／50代男性） ・自宅が113号沿線にあり、冬期に限らず住宅に車が衝突してくるなど、毎日が危険と隣り合わせである。安心して暮らすことが出来るよう代替路線の早期の整備に大きな期待をしている。（山形県小国町／70代以上男性）
医療関連 (10件)	・町内中心部以外の地区に住んでいる人は病院到着までに要する時間が多いので通行止めなどのリスクが減少するようにしてほしい（山形県小国町／40代女性） ・R113 1本道では交通止めになったとき救急患者を川西まで運ぶもう1本の道路がほしい。（山形県小国町／70代以上男性）
観光関連 (10件)	・新潟県、山形県南部地区は共に観光的にも魅力的なところが数多くあり、行き来するルートとして重要だと感じている。しかしながら、山道なため狭い道路並びに数多いトンネル、大型車両のスピードの出すぎなど危険な箇所が多いのが残念。冬場スキーシーズンになってマイカーが多くなるが。なんとか危険の少ないバイパスなどでできればもっと両県共にアクセスがよくなり観光客も多くなる。（新潟県関川村／60代男性）

自由意見では、道路整備の計画検討にあたり配慮が必要と思われる数多くの意見が寄せられた

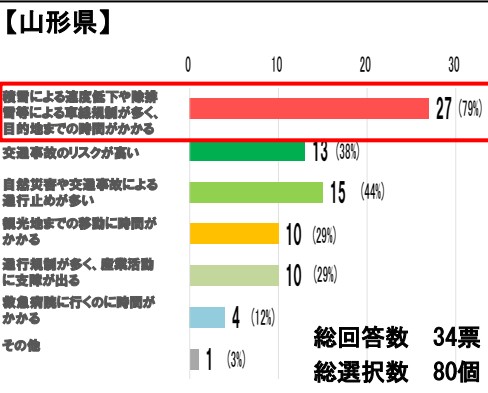
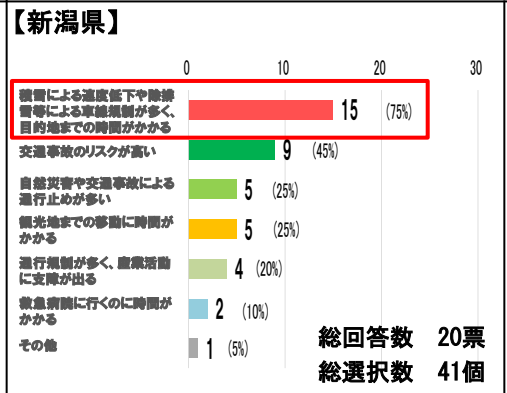
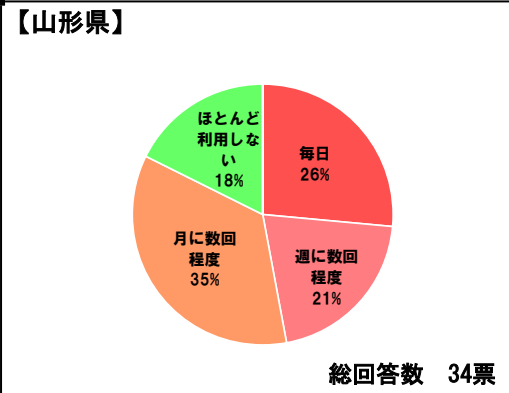
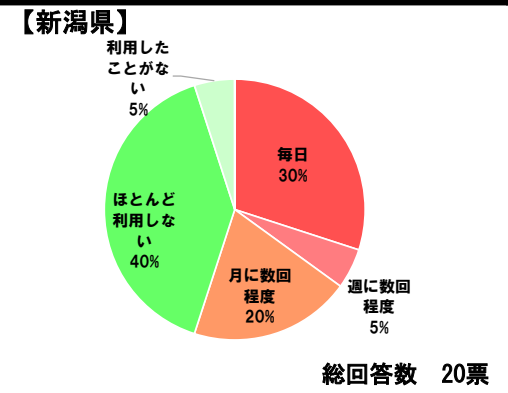
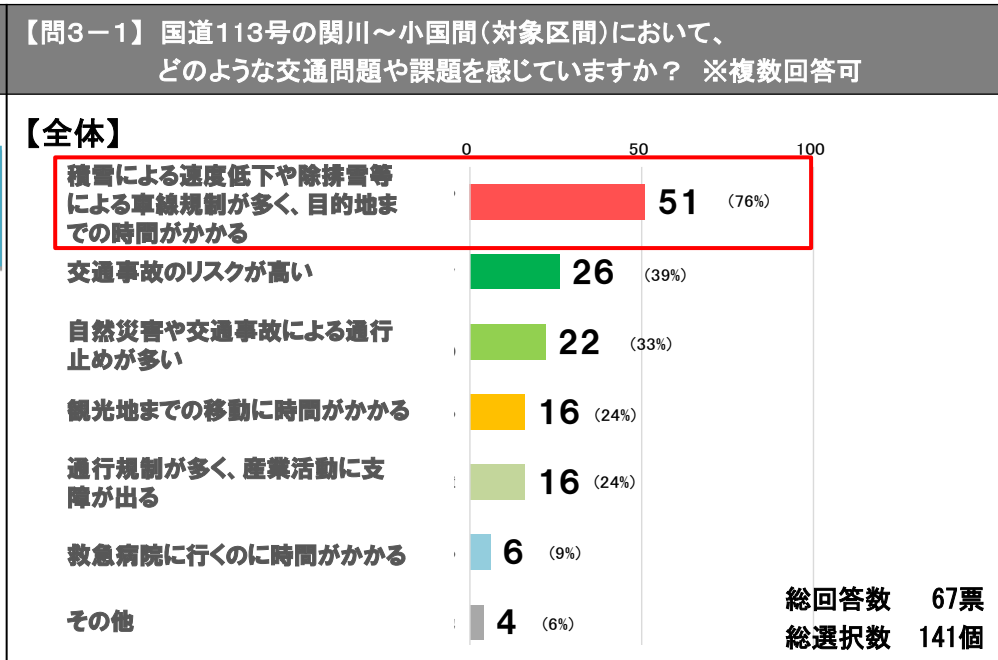
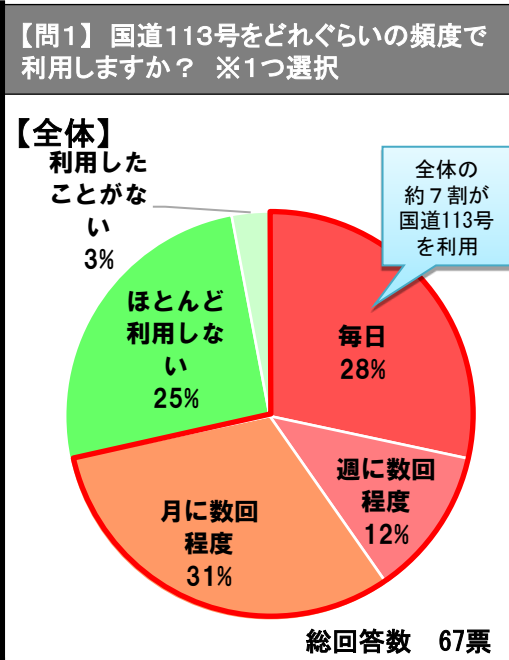
【問5】 これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聴かせ下さい ※自由記述

分類	主な意見
物流関連 (19件)	- 重要な連絡道路です。物流の為にトラックも多く又、町外に出るにも唯一の道路です。安全でスムーズに通行できる道路を1日も早く計画実施されるよう願います。(山形県小国町／60代男性) - ぜひ、新潟と南陽市(置賜)を早くよいルートで結んで、安心な安定した物流ルートを確保して頂きたい。(山形県南陽市／30代男性)
ルート・道路構造関係 (44件)	(ルート関係) - 鶴岡から温海までの道路の様に雪国ですのでトンネルを多くした方が良い。又、トンネルはカーブを少なくすること。(新潟県関川村／70代以上男性) - 冬期間における除雪にかかる手間、安全な道路環境の確保を考えた場合、同区間の道路はトンネルを整備した方が長い目で見た場合効率的であると思う。(山形県小国町／50代男性) - 近隣市町村で町中心部においてバイパスが無いのは小国町だけです。特に大型車の交通量が多い本路線は、バイパス機能を持たせる意味でも、町中心部について、早急に高規格道路の着手をお願いします。(山形県小国町／70代以上男性) - ルート設定に当たっては、特に飯豊町から小国町間について現在の113号に沿ったものではなく思い切って時間短縮になるような道路に考えてほしい(山形県小国町／70代以上男性) (道路構造関係) ※インターチェンジ、休憩施設、道路幅員や構造など - 南部連絡道が開通すれば、利便も多いが、町の観光面で「道の駅」等の入込客数増加に向けて対策が必要となると思う。(山形県小国町／50代男性) - 川沿いの道路でとても景色が良いところです。今の景観を失わずに走行しやすい道路にならないでしょうか。(山形県小国町／40代男性)
早期着工 (160件)	- 早めの道路整備をお願いします。特に小国町はどの方面へ行くにも危険と隣り合わせ。通勤でさえ命がけです。(山形県小国町／60代女性) - 広域的に見ても、新潟県以西から山形県内陸部や宮城県及び岩手県を結ぶ非常に重要なルートとなるため、早期かつ質の高い道路整備が必要であると感じる。(新潟県新潟市／30代男性)
その他 (95件)	- 高齢者にとってトンネルの照明が暗いのは怖い。センターライン、サイドラインをはっきりしてもらいたい。(山形県小国町／70代以上男性) - 国道113号線の小国町内区間の路面が非常に悪くなっている。歩行者への水はねや車の振動・騒音(特に大型車両)が甚だしい。早急な改良を望みます。(山形県小国町／60代男性) - 現在の道路に対して、追い越し車線をもう少し設けてもらえるだけでも、通行の流れが変わると思います。後ろの車にあおられるなど運転のストレスも減ると思います。(山形県上市市／40代男性)

- 利用頻度は、利用したことのある方が約7割を占めているが、県別では、新潟県の利用割合が若干低下傾向。
- 現道課題では、「目的地までの時間がかかる（冬期速度低下）」が最も多い。

利用頻度

地域別回答数		
地域	回答数	構成比
新潟県関川村	2	3%
その他新潟県	18	27%
米沢市	10	15%
南陽市	5	7%
山形市	4	6%
その他山形県	15	22%
他県	13	19%
合計	67	100%



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

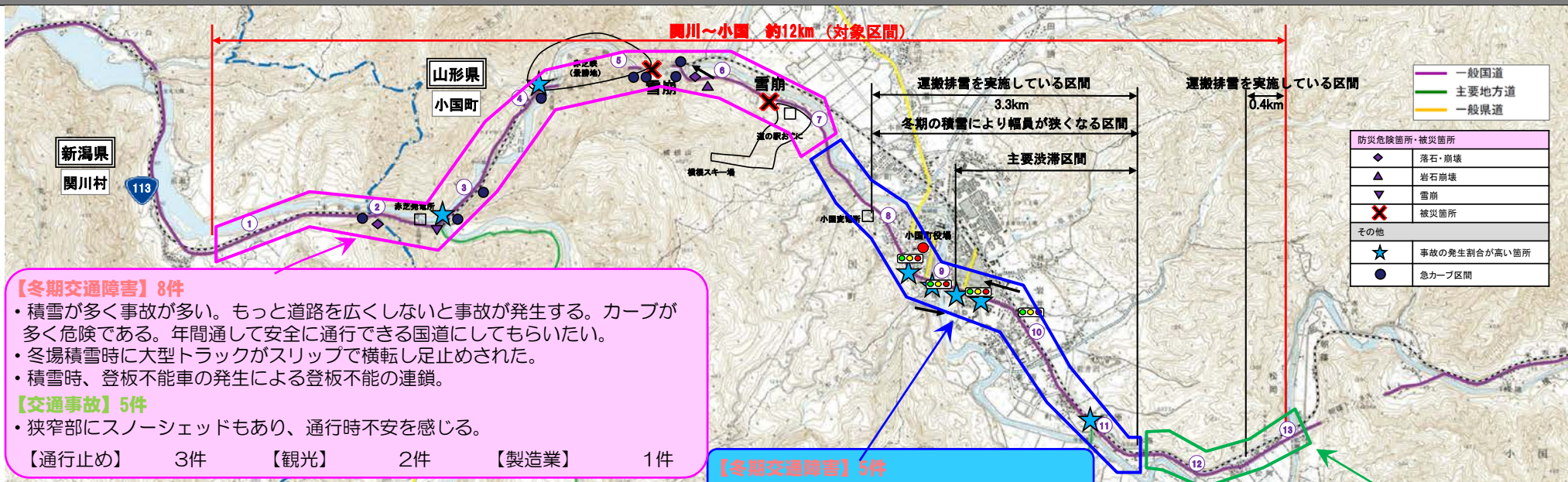
※複数回答可のため合計が100%を上回る。

- 区間別の実体験や具体的な課題の指摘として、全65件のご意見を頂いた
- 課題項目別では「冬期交通障害」「災害・交通事故関連」のご意見を多く頂いた
- 区間全体・区間別ともに「冬期交通障害」の指摘が最も多く、特に区間別では県境付近に対する意見が多い

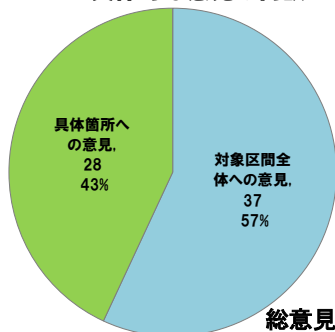
国道113号関川～小国間の課題（具体的な実体験等）

※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

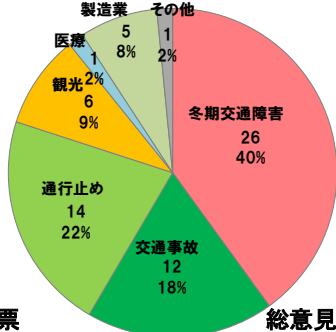
【問3-2】「問3-1」にお答えいただいた中で、場所や時期なども含め具体的な実体験を教えてください。 ※自由回答



▼具体的な意見の内訳



▼全意見の課題項目別内訳



対象区間全体のご意見 37件

【冬期交通障害】 13件

- ・全面的に所要時間がかかる。

【交通事故】 5件

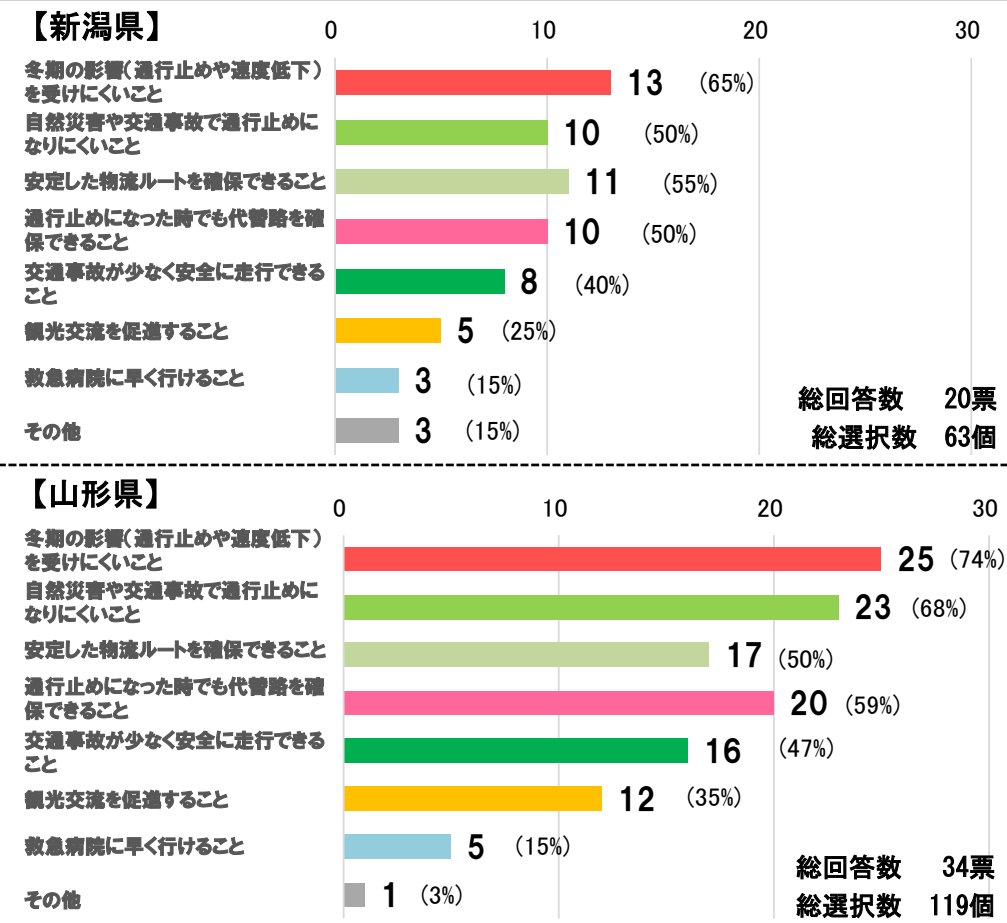
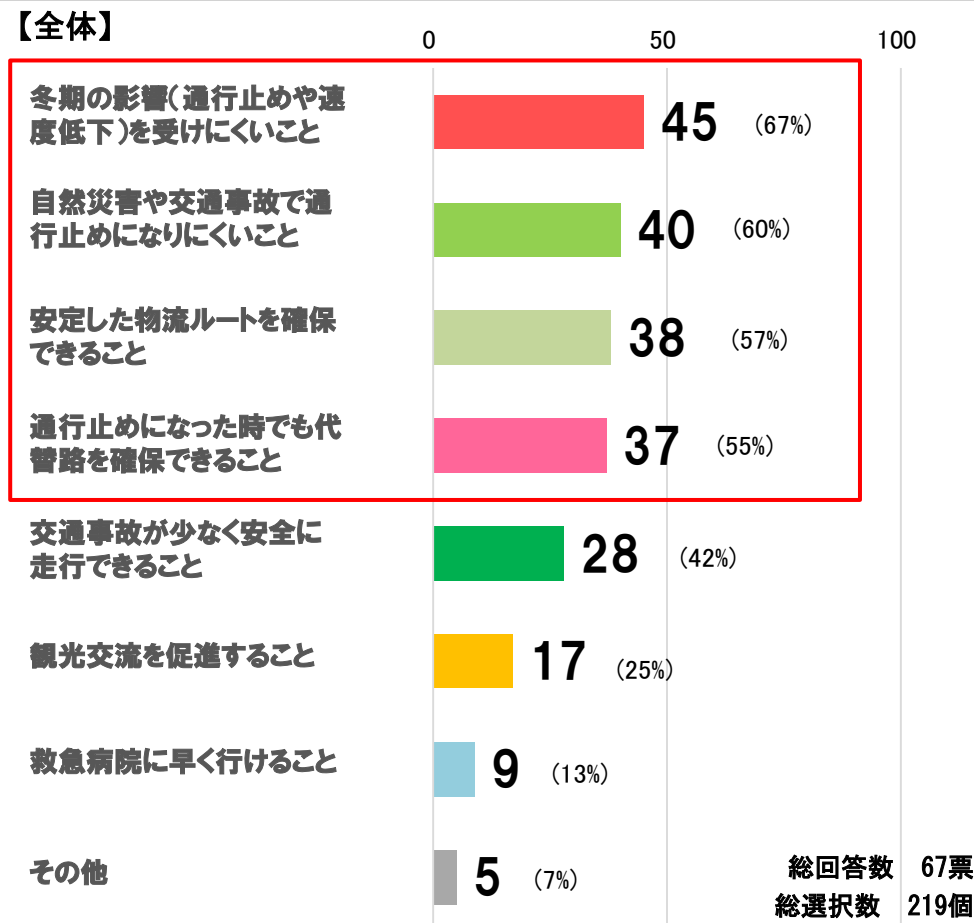
- ・全体的にカーブ、狭いトンネルが多い。

【通行止め】	9件
【医療】	1件
【観光】	4件
【製造業】	4件
【その他意見】	1件

- 当該地域に求められる道路機能では、「冬期の影響（通行止めや速度低下）を受けにくいこと」が最も多く、次いで「自然災害や交通事故で通行止めになりにくいこと」「安定した物流ルートを確認できること」「通行止めになった時でも代替路を確認できること」が高い回答割合となっている。

国道113号関川～小国間の課題（求められる機能）

【問4】 関川～小国間(対象区間)には、どのような機能を持つ道路が求められますか？ ※複数回答可



※複数回答可のため合計が100%を上回る。

※複数回答可のため合計が100%を上回る。

□ 自由意見では、政策目標に関連する現道課題の指摘や整備要望などの意見が寄せられた。

【問5】これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聴かせ下さい ※自由記述

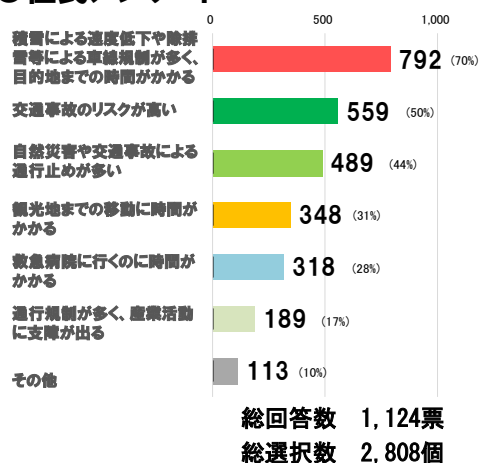
分類	企業アンケートによる主な自由意見
観光関連 (2件)	・ 当地より新潟へ行くのに磐越道と113号のどちらかであり、磐越道が止まったときの代替路として重要な113号だと思う。一層の整備で観光交流の促進を望む。(山形県米沢市／宿泊業)
ルート道路 構造関係 (4件)	・ 公害等自然環境にも配慮した早期整備を望みます。(新潟県関川村／観光業) ・ バイパスの整備により速度低下がおこらないようにしてほしい。(山形県高畠町／観光業)
早期完成 (6件)	・ 新潟～仙台間の物流ルート、横軸の重要なルートとして早期整備してほしい。(山形県高畠町／宿泊業) ・ 最も大事なことは早期の安全安心な道路整備着手です。(山形県山形市／物流業) ・ 一刻も早く幹線道路(高規格)を工事着工を望む。山形県は新潟県よりも着工が遅い。(山形県米沢市／物流業)
その他 (5件)	・ 冬期の除排雪は完璧に力を入れやってほしい。(新潟県村上市／観光業) ・ 赤湯バイパスは本当に便利で感謝します。中央自動車道に南陽高畠で多くICしており、113号を多くの車が利用してもらうために、除雪や雪道のスリップ等に留意する必要があります。さくらんぼ狩りや観光利用の人も多く看板へもご配慮下さり観光色を出して下さい。(山形県南陽市／宿泊業) ・ R287白鷹～朝日間の道路整備を早急に願いたい。米沢地区の除雪で道路幅確保を切に願う。(新潟県五泉市／物流業)

□ 企業ヒアリングでは、政策目標に関連して具体的な影響（課題）の指摘や、整備による効果等の意見が寄せられた。

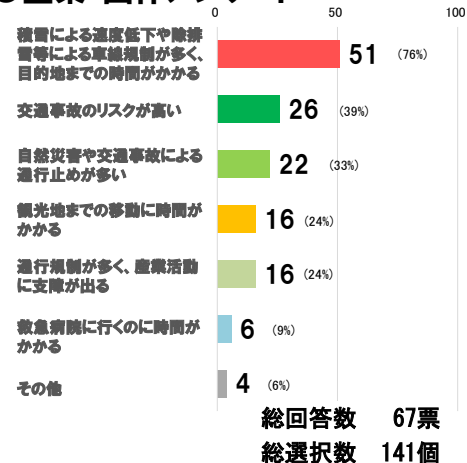
分類	企業ヒアリングからの主な意見
信頼性関連	・天候不良が予想される場合は、1日早く出荷したり、混載便をチャーター便に切り替えるなどの対策を取ることになるが、その際の費用の増加分は負担することになる。（山形県小国町／製造企業） ・高規格道路ができれば、通行止めの心配がなくなり、今までより確実に品物が届くことになって顧客の信頼が増す。（山形県小国町／製造企業）
冬期交通関連	・大雪などのために定時までに出勤できない従業員がいた場合、生産が止まらないよう他の従業員に残業させるなどして稼働を継続させる。（山形県小国町／製造企業） ・転院搬送の際に、除雪中の除雪車が譲れる場所がなく、追い越すことができずに困っている。また、吹雪時による国道通行止めの時は、スタッフが通勤できないことがあり、医療活動に支障が生じる。（山形県小国町／医療機関）
安全性関連	・赤芝橋付近の新潟方面からみたら右カーブが非常に危険。夏期も冬期も対向車が内側にはみ出してきて、ヒヤリとすることがある。（山形県山形市／旅客運送企業） ・学校近くに信号のない横断歩道があり、生徒が安全に横断できるように教職員が立って車を止めて横断させているが、カーブの近くにあり大型車が直前まで視認できず危険。（山形県小国町／学校）
製造業（物流）関係	・BCP（事業継続計画）対策として、冬期交通障害への対策を求められており、交通支障時の対策を検討しているが、事故による通行止めは年に数回あり、過去には雪崩による通行止めで山形方面の輸送を新潟経由に変更するなどの対処をしている。（山形県小国町／製造業） ・雪と災害による通行止めが発生すると基本的に待つしかなく、物流が途絶えることにより納期が間に合わなくなる。在庫圧縮が至上命題となっているので、基本的に在庫が無く、生産スケジュールも決まっているので、道路整備により確実性が高まると安心できる。（新潟県関川村／製造業）
医療関連	・置賜総合病院まで搬送した場合、2時間半から3時間程度の空白時間が生じてしまう。そのため、軽症の患者を搬送中に心肺停止などの重症患者が発生するような事態になると非常に困る。（山形県小国町／消防機関） ・救急車の寝台は吸振構造になっているが、凹凸による振動や、カーブの揺れがひどくて吸収しきれず、救急車内で患者に危険が及ぶ可能性のある処置を行う場合は一旦停車せざるを得ない。（山形県小国町／消防機関）
観光関連	・高速化がすすめば、山形観光を組み合わせた宮城県宿泊商品を増やせるので、R113経由の宮城県方面へのツアーバスを増やしたい。（新潟県新潟市／旅行業） ・気象状況が悪い時は、遅れが生じることや運転の負担が大きくなるので、乗務を1名体制から2名体制にしている。時間が読めて、安全・安心が高まれば、その必要がなくなり、経費節減につながる。（山形県山形市／旅客運送企業）

交通課題

○住民アンケート

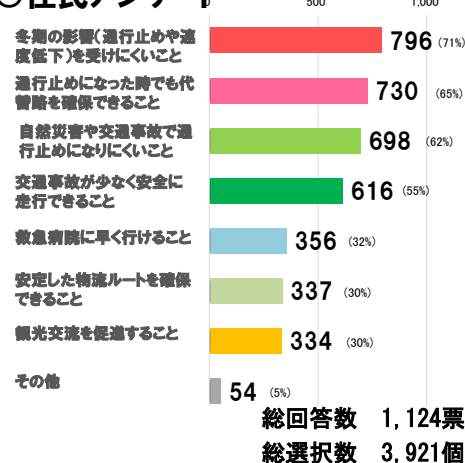


○企業・団体アンケート

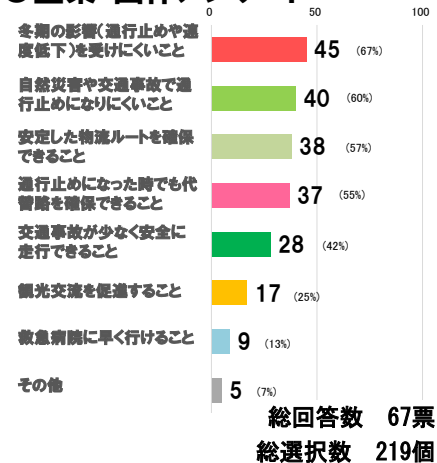


求められる機能

○住民アンケート



○企業・団体アンケート



企業・団体ヒアリング

- ・BCP（事業継続計画）対策として、冬期交通障害への対策を求められており、交通支障時の対策を検討しているが、事故による通行止めは年に数回あり、過去には雪崩による通行止めで山形方面の輸送を新潟経由に変更するなどの対処をしている。（山形県小国町／製造業）
- ・雪と災害による通行止めが発生すると基本的に待つしかなく、物流が途絶えることにより納期が間に合わなくなる。在庫圧縮が至上命題となっているので、基本的に在庫が無く、生産スケジュールも決まっているので、道路整備により確実性が高まると安心できる。（新潟県関川村／製造業）

まとめ

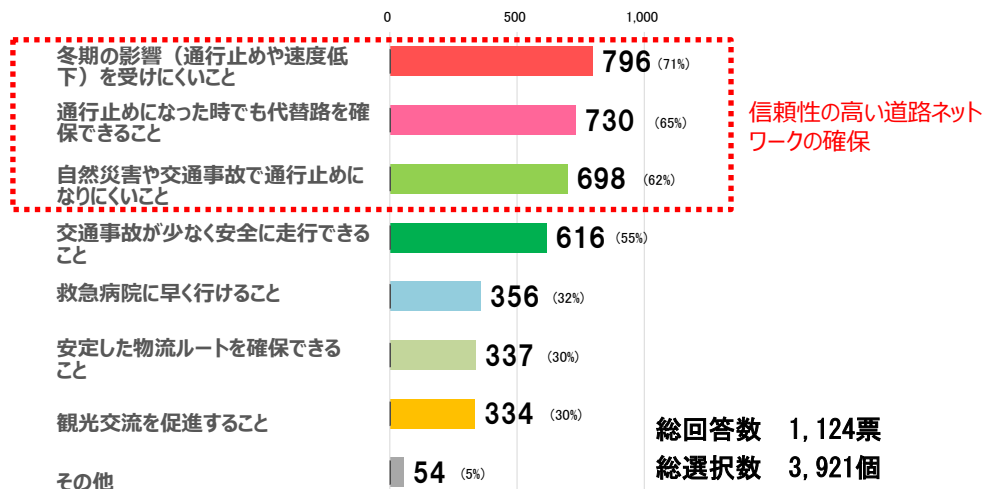
- 第1回検討委員会で提示・確認頂いた現道課題や政策目標は、地域が感じている主な課題を概ね網羅。
 - アンケート結果から、住民・企業ともに「積雪や除排雪の影響、通行止め時の代替路、自然災害や交通事故での通行止め」について、課題認識が強く、求める機能も同様の傾向。
 - また、企業・団体アンケートでは、特に物流ルートの確保が求められている。
 - 企業・団体ヒアリングにおいて、製造業から道路の信頼性に対する意見が出ている。
- ⇒『現道課題の共有認識』ができたとともに、『政策目標』について概ね網羅されていることが確認できたが、より地域意見を反映させるため、一部見直しを行う。

○意見聴取結果を受けて、政策目標の修正を実施。

アンケート（求められる機能）

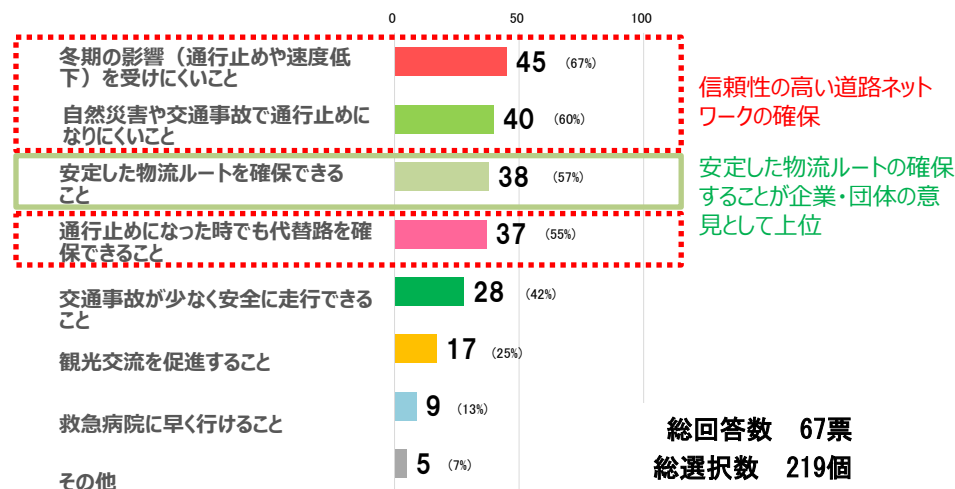
○住民アンケート

『雪や悪天候の影響』のみでなく、通行止め時の代替路、自然災害や交通事故での通行止めなど、広い意味で信頼性が求められている



○企業・団体アンケート

企業・団体の意見では、信頼性の高い道路ネットワークの確保のみでなく、『安定した物流ルートを確認できること』が求められている



政策目標の修正

○前回委員会の政策目標

- ①雪や悪天候の影響がない信頼性の高い道路ネットワークの確保
- ②日常生活における安全性の確保
- ③医療施設への移動信頼性・速達性の向上
- ④観光振興の支援

○政策目標の修正案

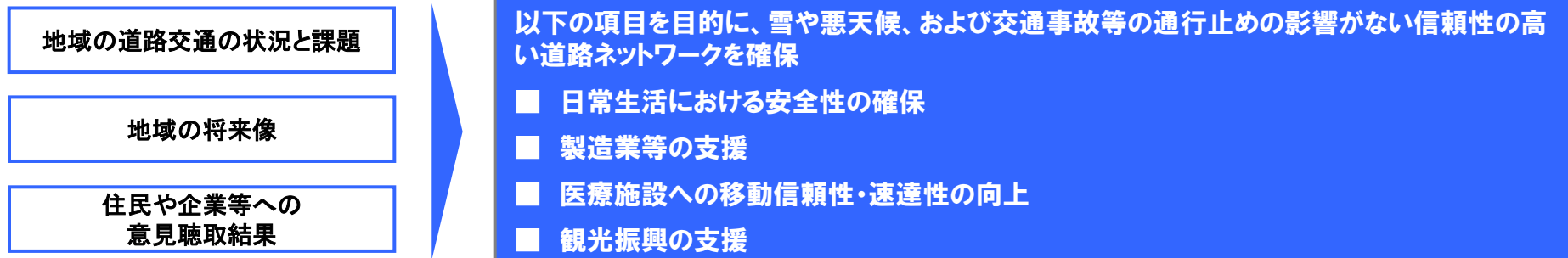
以下の4項目を目的に、雪や悪天候、および交通事故等の通行止めの影響がない『信頼性の高い道路ネットワークの確保』が求められている

- ①日常生活における安全性の確保
⇒ アンケート結果から妥当であり変更なし
- ②製造業等の支援
⇒ 物流ルートの確保が求められており、地域の重要な産業である製造業の活性化を支援
- ③医療施設への移動信頼性・速達性の向上
⇒ アンケート結果から妥当であり変更なし
- ④観光振興の支援
⇒ アンケート結果から妥当であり変更なし

2-10. 政策目標まとめ

- 地域における道路交通の課題や原因、地域の将来像、意見聴取結果を踏まえて、以下の政策目標を設定。
- 政策目標を達成するための機能を有する対策案については、沿線住民の生活環境や自然環境、コストなどに配慮しながら考えられる案を設定。

○地域における道路交通の課題や原因、地域の将来像、意見聴取結果を踏まえて、当該地域の政策目標を設定



○対策案の検討

【信頼性の高い道路ネットワーク】

- ・ 冬期の影響や災害時の影響を受けにくい、信頼性の高い道路

【交通事故関連】

- ・ 交通事故が少なく、安全で安心できる道路

【産業関連】

- ・ 安定した物流ルートを確保できる道路

【医療関連】

- ・ 短時間で救急病院へ搬送ができ、医療活動に支障が生じない道路

【観光(地域間流動)】

- ・ 広域的な観光交流を促進する道路

【当該地域に求められるサービスとは】

- ・ 雪や悪天候の影響を受けにくく、災害・事故等による通行止めになりにくい信頼性の高い道路
- ・ 交通事故の危険性が高い区間への通過交通の流入を排除する等により、通行車両及び市街地部の歩行者等の安全性を確保
- ・ 地域経済を支える製造業を支援する信頼性の高い道路、製造業が集積する地区からのアクセス性を確保
- ・ 医療施設への速達性の向上と年間を通して日常的に利用できる信頼性を確保
- ・ 観光振興を支援するため、日東道（村上市）～東北中央道（高畠町）間の所要時間を短縮

当該地域の課題を解決し、地域の将来像を実現するルート帯案を設定

3. 対応方針（原案）の検討

3-1. ルート帯案検討の視点（小国町の都市構造の概要）

小国町の将来のかたち

1. ゾーン的位置づけ

- (1) 歴史や文化、人に優しい文教・商業・居住環境整備ゾーン
・旧問屋場や御役屋跡などを活かした、便利で快適な生活環境や商業環境を確保するとともに、成熟社会に対応したゆとりやうるおい、やさしさ、文化性の高い感性豊かな地域として整備
- (2) 包括ケア・共生の街整備ゾーン
・小国町全体の医療や福祉、保健を支えるゾーンとして、関連施設を集積
- (3) 高度産業活動ゾーン
・町経済を支える関連企業の技術の高度化、集約化を誘導しながら、コンパクトで効率的な生活活動拠点となるような環境づくりを支援
- (4) その他のゾーン
・親水空間整備ゾーン（横川の自然環境を保全し、地域住民のリクリエーションや散歩を楽しむ場）、田園・集落景観整備ゾーン（優良農地の保全）、森林交流空間活用ゾーン（優良な森林の保全や生産性の高い林業の振興）

2. 都市軸

- (1) 新潟方面や仙台方面などとの広域的な交流をもたらす
地域高規格道路及び主要幹線道路
・地域高規格道路（新潟山形南部連絡道路）の整備
・主要幹線道路（国道113号）の整備
「広域交流軸」
- (2) 市街地の外角を形成する環状道路と一般幹線道
・主要地方道、一般検討、等
「域内交流軸」

街づくりのテーマ

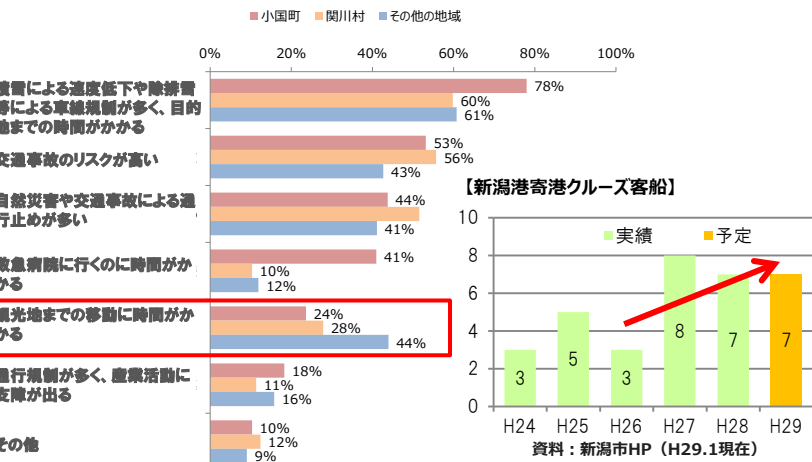
1. 持続可能なコンパクトな市街地を形成し、安全で便利な道路網などの社会基盤の整備や医療、福祉ゾーンへのアクセスの利便性に努める。
2. 新潟山形南部連絡道路など、広域的な交流のための機能を拡充するとともに、企業立地の面でもさらなる利便性の向上が期待
3. 新潟山形南部連絡道路などの沿道や周辺は、旧市街地との融和を図りつつ無秩序な開発を抑制し、適切な土地利用の誘導や施設の配置を慎重に進める。
4. 教育施設の周辺環境の向上や通学路の安全性の向上を目指す。

まとめ

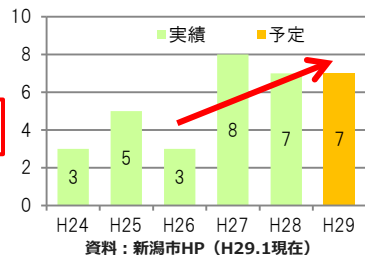
- ⇒ 医療、企業等の施設が存在する市街地へのアクセスの利便性の向上
- ⇒ 小国道路の沿道や周辺の無秩序な開発を抑制
- ⇒ 通学路の安全性の向上

- 冬期の影響を受けにくいことや通行止めになりにくいことは、関川～小国沿線地域も、対象地域外の人にも共通の課題
- 小国町、関川村以外の地域からの意見として「冬期交通障害」に次いで「観光地まで時間がかかる」が多く、対象区間外の人にとっては観光交流等の広域交通を支える道路が必要
- 新潟港のクルーズ客船寄港は増加傾向、山形県の外国人観光客も増加傾向、飯豊町への冬期観光客も誘致も進むなど、新潟市～山形市間の観光交通を支える道路が必要

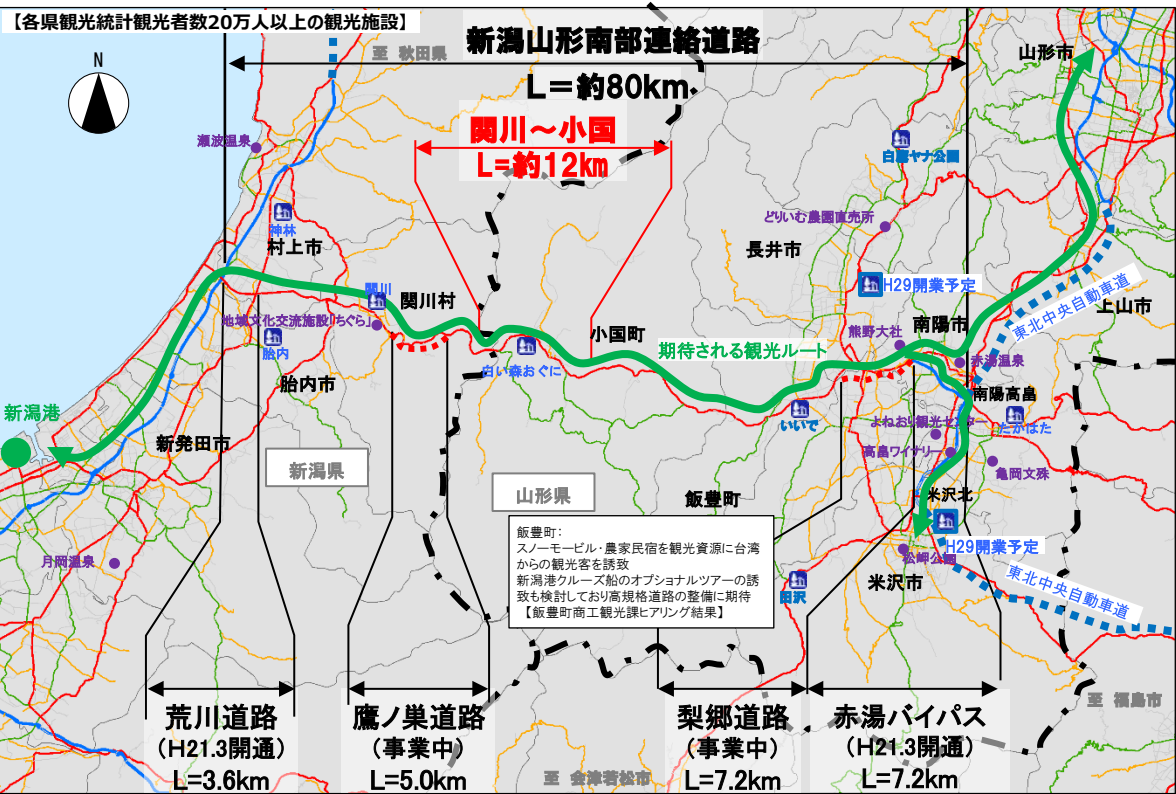
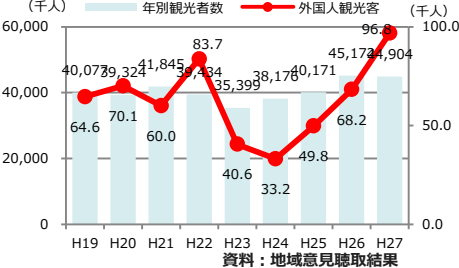
【地域意見聴取結果（関川～小国間の課題）】



【新潟港寄港クルーズ客船】



【山形県の年別観光客と外国人観光客数】



自由意見：ルート関係

- ・当地より新潟へ行くのに磐越道と113号のどちらかであり、磐越道が止まったときの代替路として重要な113号だと思う。一層の整備で観光交流の促進を望む。（山形県米沢市/宿泊施設）
- ・ルート設定に当たっては、特に飯豊町から小国町間について現在の113号に沿ったものではなく思い切って時間短縮になるような道路に考えてほしい（山形県小国町/70代以上男性）

企業ヒアリング

- ・国道113号を利用しているが、道路が整備されれば、到着までの時間が短くなり、ひよこへの負担が軽減される。（新潟県新潟市/養鶏業）
- ・時間短縮により、10～15分程短くなるだけでも、ドライバーの拘束時間が短くなり、疲労軽減になる。（山形県米沢市/運送業）

3-2. 整備方針（ルート帯案）の考え方

- 第1回意見聴取で地域の課題、政策目標などについて確認したことから、コントロールポイントや配慮すべき事項などを踏まえて、ルート帯案を設定する。
- 設定したルート帯案が各政策目標にどのように資するのかなどを整理し、第2回意見聴取で地域がより重視するルート検討の視点を把握することで、地域のニーズを十分に踏まえたものであるかを確認する。

政策目標

信頼性の高い道路ネットワークの確保

日常生活における
安全性の確保

製造業等の支援

医療施設への
移動信頼性・
速達性の向上

観光振興の支援

生活・自然
環境への配慮

ルート帯選定の ポイント

・雪や悪天候の影響を受けにくく、災害・事故等による通行止め発生の危険性は低い

・交通事故の危険性が高い
区間を回避できるか

・製造業が集積する地区から
アクセス性が確保できるか

・医療施設への移動の信頼性
と速達性が確保できるか

・日東道～東北中央道間の
移動時間短縮に寄与できるか

・生活環境（沿道環境、利便性）への影響は小さいか

・自然環境への影響が小さいか

・支障家屋数は少ないか

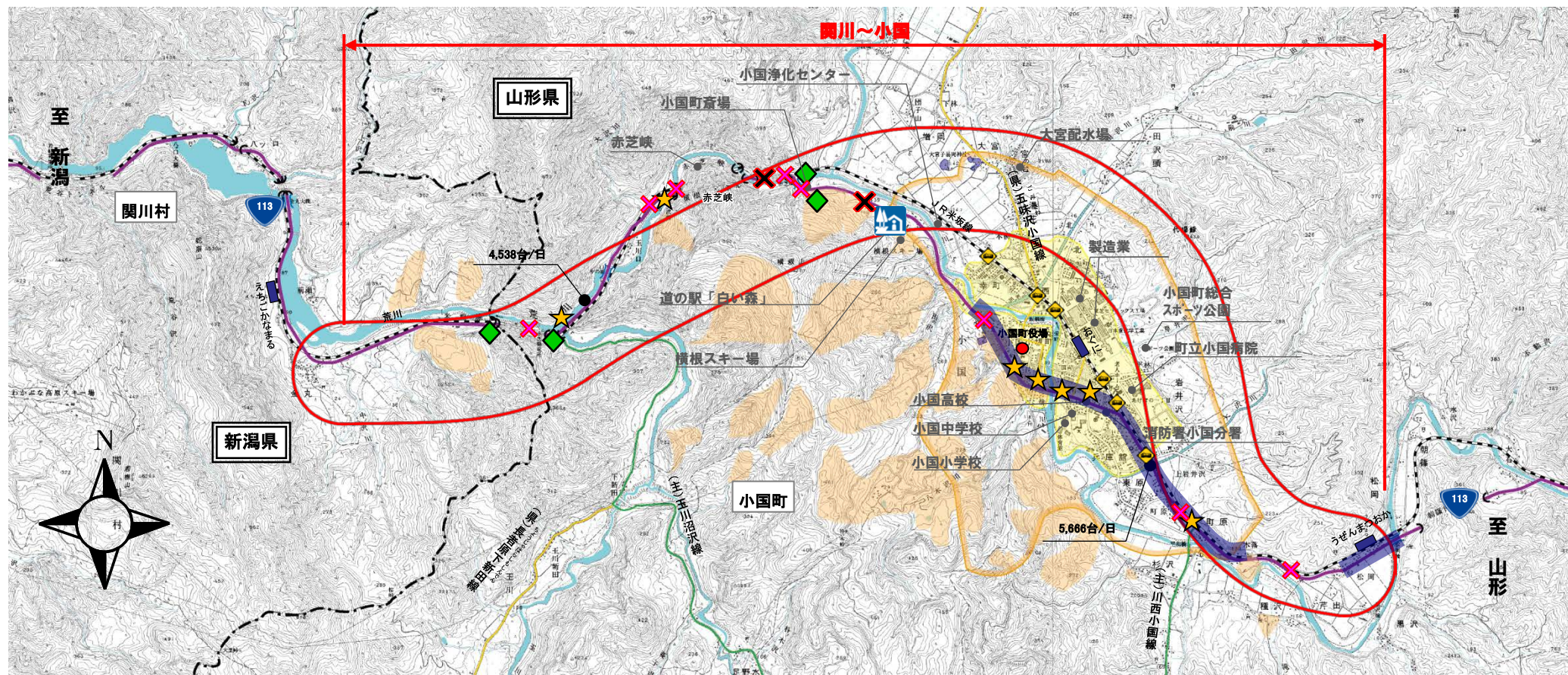
政策目標を達成するための考えられる案

【案1】市街地側ルート 全線新設案

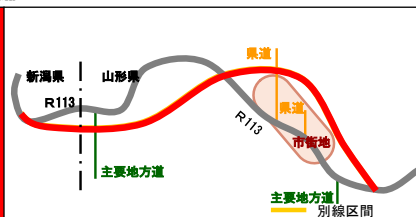
【案2】最短ルート 全線新設案

【案3】市街地側ルート 新設+現道改良案

○別線により現道課題解消と時間短縮を図る市街地北側ルート案



■整備イメージ



■ポイント

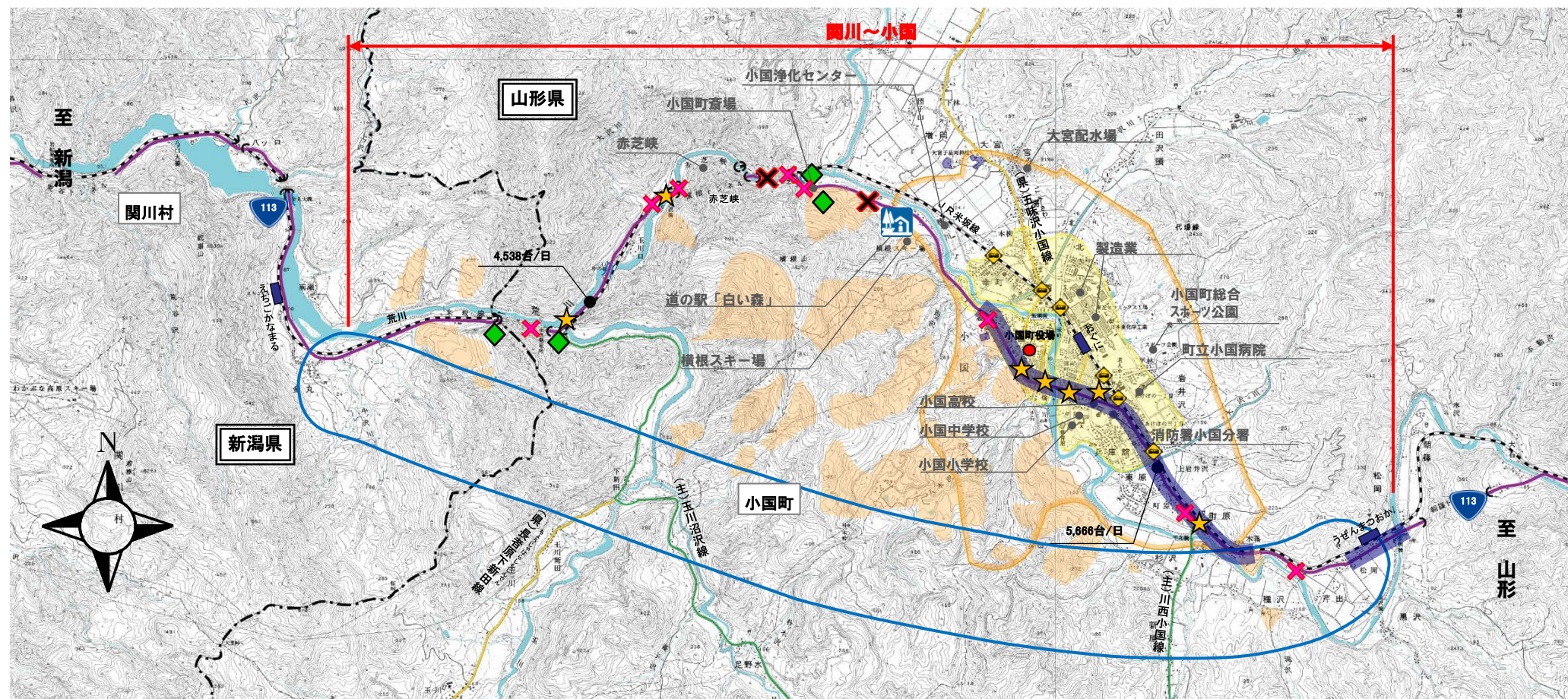
- ・市街地近隣を通過するルートにより、製造業拠点等へのアクセス性に最も優れる
- ・観光交通等の域外交通の速達性に優れる
- ・基本的に新設による別線整備で現道課題の解消を図り、市街地からの利便性もやや優れる

- ・延長：約13km
- ・構造：サービス速度60 km/h 又は 80km/h

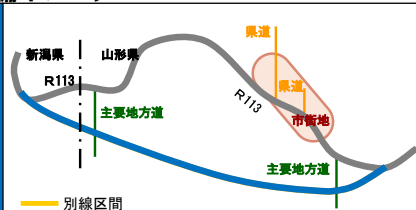
内容

 一般国道  主要地方道  一般県道	 運搬排雪が必要な区間  防災点検要対策箇所
 都市計画用途区域  用途区域  地滑り地・急斜面地  崩壊危険区域指定地	 事故の発生割合が高い箇所  事故による通行止め箇所（H18-H27）  災害による通行止め箇所（H18-H27）

○別線により現道課題解消と時間短縮を図る南側ルート案



■整備イメージ

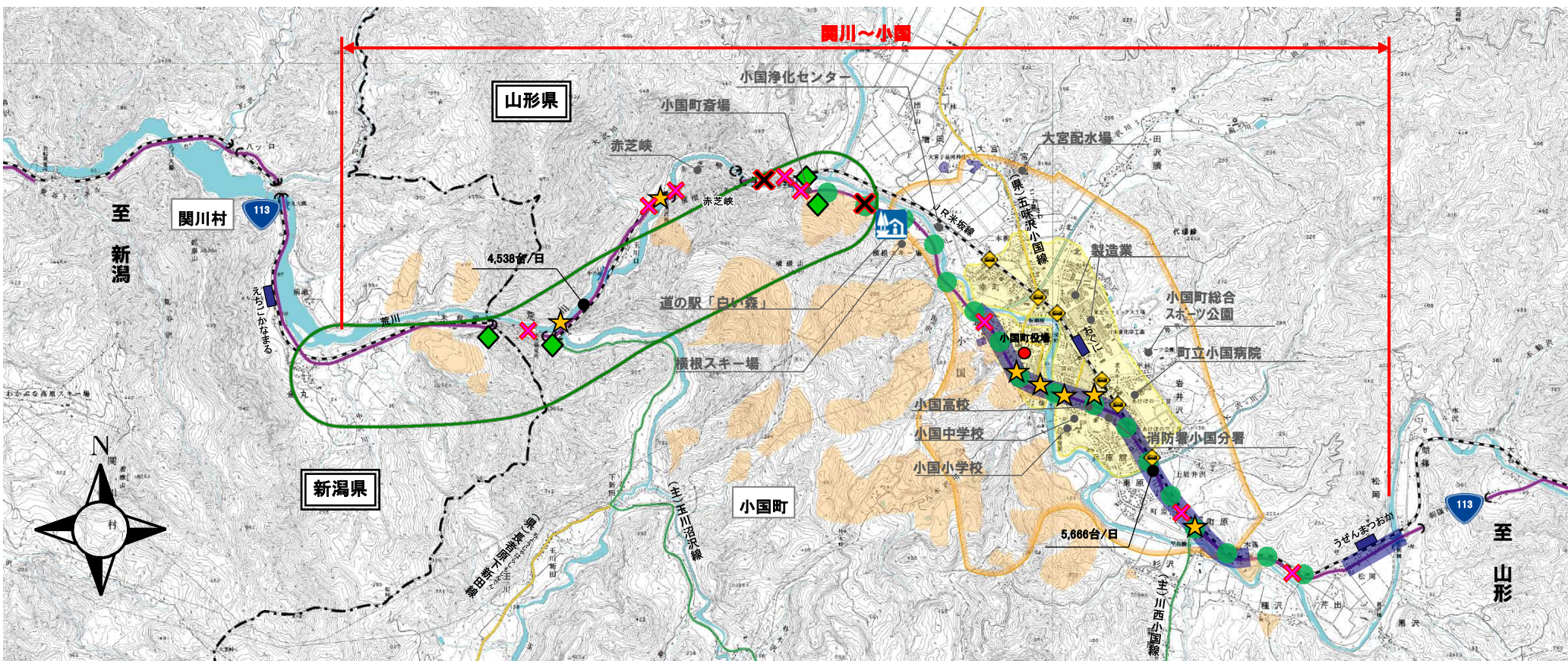


■ポイント

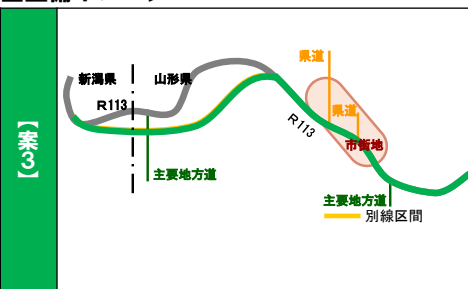
- ・対象区間を可能な限り、最短ルートで結び、観光交通等の域外交通の速達性に最も優れる
- ・延長：約11km
- ・構造：サービス速度60km/h 又は 80km/h

 一般国道  主要地方道  一般県道	 運搬排雪が必要な区間  防災点検要対策箇所
 都市計画用途区域  用途区域  地滑り地・急斜面地  崩壊危険区域指定地	 事故の発生割合が高い箇所  事故による通行止め箇所（H18-H27）  災害による通行止め箇所（H18-H27）

○市街地部を現道改良により現道課題を解消する案



整備イメージ



ポイント

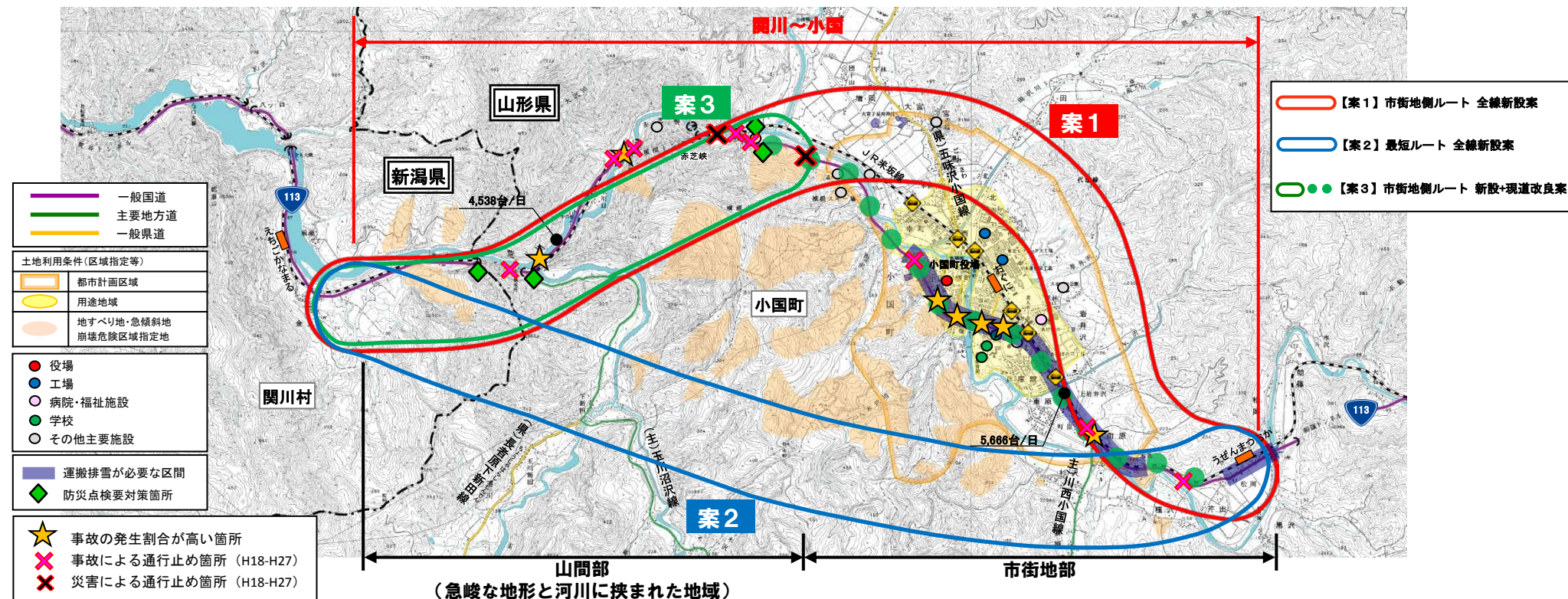
- ・現道改良により、現道課題の解消を図り、市街地からの利便性に最も優れる
- ・市街地を通過するルートにより、製造業拠点等へのアクセス性に優れる
- ・市街地部で道路幅員の拡幅等を行うため、支障家屋が多い
- ・延長：約12km
- ・構造：サービス速度60 km/h又は80km/h（現道改良区間は60km/h）

内容

一般国道 主要地方道 一般県道	運搬排雪が必要な区間 防災点検要対策箇所
都市計画用途区域 用途区域 地滑り地・急斜面地 崩壊危険区域指定地	事故の発生割合が高い箇所 事故による通行止め箇所（H18-H27） 災害による通行止め箇所（H18-H27）

3-4. ルート帯案の検討

◆各ルート帯案の特徴



【特徴】○西側の山間部については、基本的に新設による別線整備により、災害・事故等の現道課題を解消し、東側の市街地部については、政策目標の達成等を考慮し、以下の案を検討する

【案1】市街地側ルート 全線新設案

- 市街地近隣を通過するルートにより、製造業拠点等へのアクセス性に最も優れる
- 観光交通等の域外交通の速達性に優れる
- 基本的に新設による別線整備で現道課題の解消を図り、市街地からの利便性もやや優れる

【案2】最短ルート 全線新設案

- 対象区間を可能な限り、最短ルートで結び、観光交通等の域外交通の速達性に最も優れる

【案3】市街地側ルート 新設+現道改良案

- 現道改良により、現道課題の解消を図り、市街地からの利便性に最も優れる
- 市街地を通過するルートにより、製造業拠点等へのアクセス性に優れる
- 市街地部で道路幅員の拡幅等を行うため、支障家屋が多い

3-5. ルート帯案の評価

39

評価項目			【案1】市街地側ルート 全線新設案	【案2】最短ルート 全線新設案	【案3】市街地側ルート 新設+現道改良案
ルート概要			別線により現道課題解消と時間短縮を図る案	別線により現道課題解消と時間短縮を図る案	市街地部を現道改良により現道課題を解消する案
延 長			約 1 3 km	約 1 1 km	約 1 2 km
サービス速度			サービス速度60km/h 又は 80km/h	サービス速度60km/h 又は 80km/h	サービス速度60km/h 又は 80km/h (現道改良区間は60km/h)
政策目標	信頼性の高い道路ネットワークの確保	通行止めになりにくい	・災害・事故による <u>通行止めは回避可能</u>	・災害・事故による <u>通行止めは回避可能</u>	・西側の山間部は災害・事故による <u>通行止めは回避可能</u> ・市街地部は現道改良のため、 <u>代替路が確保できず通行止めは回避できない</u>
	日常生活における安全性の確保	事故危険箇所の回避	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため市街地内の <u>安全性が向上</u>	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため市街地内の <u>安全性が向上</u>	・西側別線区間の <u>事故が軽減</u> ・市街地部は現道改良により、 <u>事故が軽減</u>
	製造業等の支援	製造業拠点からのアクセス性	・製造業拠点と近接するため <u>アクセス性に優れる</u>	・製造業拠点から離れるため <u>アクセス性は変わらない</u>	・現道改良により製造業拠点からの <u>アクセス性は向上</u> ・現道を活用するため踏切の通過を伴う
	医療施設への移動信頼性・速達性の向上	現道課題(運搬排雪区間等)の回避	・現道課題(運搬排雪区間等)の回避により、小国町から域外の医療施設へのアクセス性が良く <u>移動信頼性・速達性が向上</u>	・小国町市街地からアクセスが遠隔地であり、域外の医療施設への <u>移動信頼性・速達性は変わらない</u>	・現道課題(運搬排雪区間等)が改善され、小国町市街地から域外の医療施設へのアクセス性が良く <u>移動信頼性・速達性は向上</u> するが、市街地部の <u>代替路が確保できない</u>
	観光振興の支援	日東道(荒川胎内IC)～東北中央道(南陽高島IC)間の移動時間	・別線整備のため、 <u>速達性に優れる</u>	・最短ルートであり、 <u>速達性に最も優れる</u>	・現道を活用するため交差点や沿道の出入交通により <u>速達性に劣る</u>
生活・自然環境への配慮	生活環境	現道沿い家屋への影響	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため <u>現道沿線的环境が改善</u>	・市街地部を通過する交通が別線に転換するため <u>現道沿線的环境が改善</u>	・市街地部を通過するため、 <u>沿道環境は改善しない</u> ・小国町の目指す街づくりと整合しない
		中心市街地からの利便性	・中心市街地からの <u>利便性にやや優れる</u>	・中心市街地からの <u>利便性に劣る</u>	・中心市街地を通過するため、 <u>利便性に優れる</u>
	自然環境	自然環境の改変	・全線新設のため、 <u>影響が大きい</u>	・全線新設のため、 <u>影響が大きい</u>	・小国市街地から新潟方面は、新設のため、 <u>影響は大きい</u> ・小国市街地は、現道改良のため <u>影響は少ない</u>
その他	工事の影響	現道交通への影響	・現道での工事が少なく、交通規制が少ないため、 <u>現道交通への影響はほとんどない</u>	・現道での工事が少なく、交通規制が少ないため、 <u>現道交通への影響はほとんどない</u>	・市街地の区間が現道改良であるため、交通規制が発生し、 <u>現道交通への影響が大きい</u>
	支障家屋(参考)	支障となる家屋数等 家屋・小屋等	約 4 0 棟	約 3 0 棟	約 1 6 0 棟
	コスト(参考)	整備に関する費用	260～310億円	300～350億円	260～310億円

※(参考)とは、現時点での概算であり、今後のルート検討、土地利用状況等により数量・金額が変更となる場合がある

4. 地域の意見聴取（第2回）の方法について

●アンケートの調査項目と活用方針

○ 2 回目の意見聴取の内容は、ルート帯案が地域ニーズを十分に踏まえたものであるかを確認するため、地域がより重視する政策目標に関する質問の他、インターチェンジや交差点の接続位置を計画する際の配慮事項について質問を設定

アンケートの質問項目	アンケート結果の活用	回答方法
回答者の属性、利用状況	回答結果の差異に対して各分類で整理し、分析する。	選択式 (1つ)
ルート帯案に対する意見	道路整備において、地域にとって望ましい案を検討する際に重視する項目について把握する。	選択式 (3つ)
	詳細なルート検討を行う上での配慮事項を確認し、今後の詳細検討へ活用する。	自由回答
接続位置に対する意見	接続位置に対する意見を把握し、最終的に決定するルート帯に反映する。	自由回答
その他自由意見	その他、各区間に関する意見を幅広く聴取し、計画策定の参考とする。	自由回答

●意見聴取の概要

- 実施主体：国土交通省、新潟県・山形県、対象市町
- 周知方法：記者発表、ポスター掲示、新聞広告、
HPへのバナー貼り付け、市町村広報誌
- 配布方法：①対象地域は全戸配布
②上記以外は、市町村役場や道の駅等へのアンケート用紙の設置
③HP上でのWEBアンケート
- 回収方法：①郵便ポスト
②市町村役場や道の駅への投函ボックスの設置
③HP上での回答
- 期 間：概ね1ヶ月程度
- 対 象：下表の通り

住民アンケート(全戸配布):約4,918世帯			
新潟県	関川村	1,955 世帯	4,777 世帯
山形県	小国町	2,822 世帯	
企業アンケート:211社			
物流企業	国道113号利用の物流企業	117社	211 社
新潟・山形・宮城県	トラック協会支部	21社(支部)	
新潟・山形県	観光施設、宿泊施設	73社	
企業ヒアリング:20社・機関			
企業	主要企業 対象地域:8社 対象地域外(国道113号利用):7社		
	交通事業者(高速バス):2社		
医療	西置賜行政組合消防署小国分署、小国町立病院		
学校	山形県立小国高等学校		
その他(アンケート用紙の設置や投函ボックスの設置場所およびWebアンケート)			
役場	小国町、関川村		
道の駅	道の駅「白い森おぐに」、道の駅「関川」、道の駅「いいで」		
ホームページ	山形河川国道、羽越河川国道		



アンケート案

■第2回アンケートの提示内容

①調査概要

⇒本調査の趣旨・調査対象箇所の提示・
今後の手続きの流れ

(案)

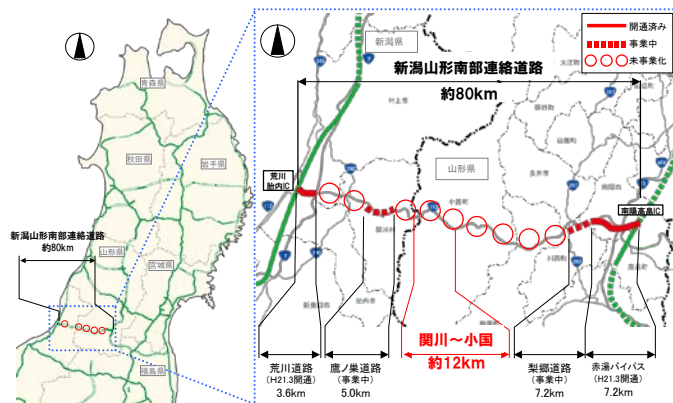
新潟山形南部連絡道路(関川～小国)の
計画検討に関するアンケート【第2回】

資料2

新潟山形南部連絡道路は、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道を接続する計画延長約80kmの地域高規格道路です。

本アンケート調査は、未事業化区間である関川～小国間の道路整備の計画検討にあたり、地域の皆様のご意見をお聴きする一環として実施するものです。

第2回アンケート調査(今回)では、対策案(ルート案)を検討していく上での留意事項(重視すべき項目)について、ご意見をお聴きたく、ご協力をお願いします。



※本調査で頂いた皆様からのご意見は、計画段階評価における地域からの意見として「社会資本整備審議会道路分科会東北・北陸地方合同小委員会」に報告いたします。

計画段階評価の流れ



国土交通省 山形河川国道事務所 羽越河川国道事務所
山形県 小国町 新潟県 関川村

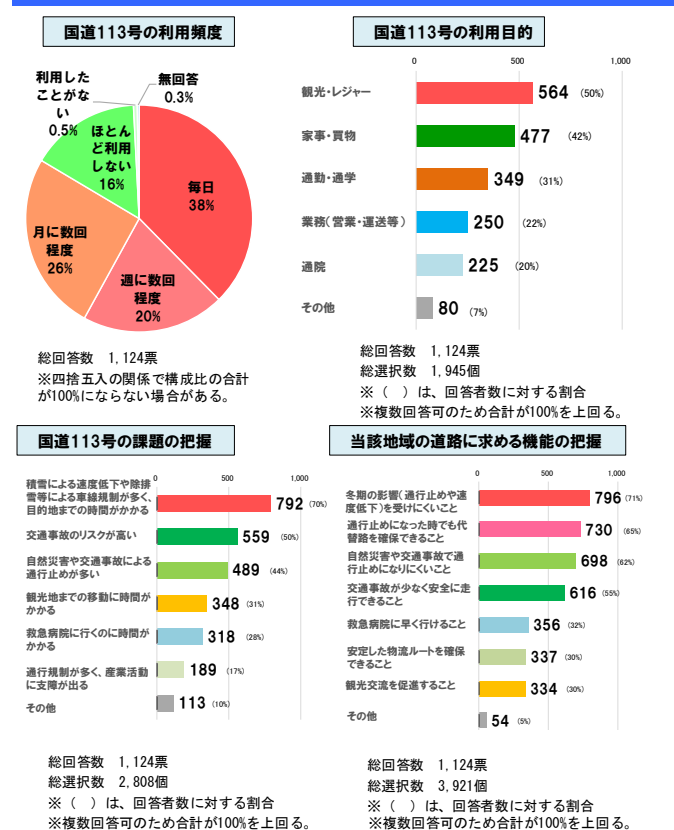
①

②第1回アンケート結果の報告

⇒第1回アンケート結果概要

(案)

第1回意見聴取結果の概要



意見聴取に関するお問い合わせ先
(山形県側) 国土交通省 山形河川国道事務所
調査第二課 TEL 023-688-8940
(新潟県側) 国土交通省 羽越河川国道事務所
工務第二課 TEL 0254-62-6036

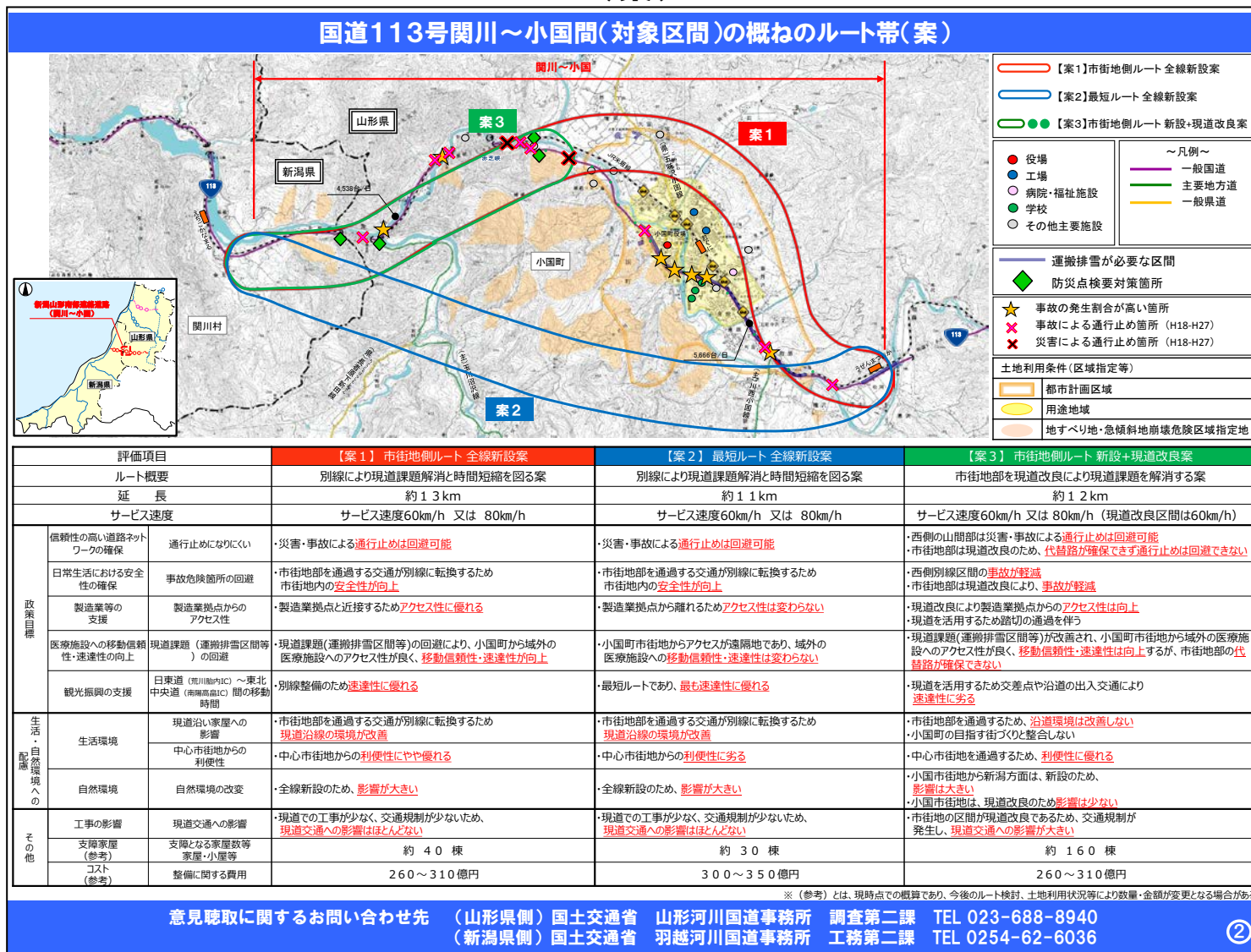
③

アンケート案

■第2回アンケートの提示内容

③比較ルート帯及び比較表

⇒各ルート帯の立案趣旨や概要、特徴
(案)



4-3. アンケート調査票

アンケート案

■第2回アンケートの質問内容

⑤質問事項 ⇒ ○ 利用状況、目的を確認 ○ ルート帯選定にあたり重視する項目 ○ 接続位置に関する意見

アンケートにお答えください。

世帯配布のアンケートは、各世帯2部の送付としております。
さらにご協力頂ける場合は、お手数ですがアンケート票をお近くの市町村役場などにも設置しておりますので、そちらをご利用頂くか、インターネットからの回答も可能となっております。

■問1 国道113号をどのくらいの頻度で利用しますか？※1つ選ぶ

1. 毎日 2. 週に数回程度毎日 3. 月に数回程度 4. ほとんど利用しない
5. 利用したことがない

■問2 国道113号の主な利用目的は何ですか？※複数回答可

1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買物
4. 業務(営業・運送等) 5. 観光・レジャー 6. その他 ※回答欄の〔 〕内にご記入下さい

■問3 今回、ルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思いますか？※3つ回答

1. 事故や災害による通行止めや広域迂回が起きにくいこと
2. 交通事故が少なく安全に走行できること
3. 交通規制が少なく、早く移動ができ、製造業拠点からアクセスがよいこと
4. 救急患者に負担なく、交通規制の影響も少なく病院に安定して行けること
5. 周辺の観光地を結び目的地に早く行けること
6. 自動車交通による騒音振動が無く、沿線環境への影響が小さいこと
7. 中心市街地から近く、道路の利便性が良いこと
8. 自然環境への影響が小さいこと
9. 工事に伴う規制の影響が少ないこと
10. 段階的にでも整備の効果が望めること
11. 支障となる家屋数が少ないこと
12. 建設費が安いこと
13. その他 ※回答欄の〔 〕内にご記入下さい

■問4 問3でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

※回答欄にご記入下さい

■問5 インターチェンジなどの連絡位置を計画する際、どのような事に配慮すべきだと思いますか？

※回答欄にご記入下さい

■問6 これまでの質問以外に、意見がありましたらお聞かせ下さい。

※回答欄に、対象区間以外の新潟山形南部連絡道路に関する
ご意見も含め、ご自由にお書きください。

◆返信方法 ※下記のいずれかで返信してください。

- ①お近くの郵便ポストに投函してください。
②国道事務所、小国町・関川村役場、道の駅(白い森おくに・関川・いいで)等の回収ボックスに投函してください。
◆締切 平成28年8月10日までお願いします。

ご協力ありがとうございました。

< アンケート回答例 > 【表】

郵便はがき

9 9 0 9 7 9 0

山形県山形市成沢西 4-3-55
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 調査第二課 行

承認
番号
再取得

バーコード修正

年齢
□10代・□20代・□30代・□40代
□50代・□60代・□70代以上

職業
会社員・公務員・自営業・農業
学生・主婦・その他()

性別
男・女

住所
〔 〕都・道・府・県
〔 〕市・町・村
地区名〔 〕

氏名
基し変えなければご記入ください

※個人情報は同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

< アンケート回答例 > 【裏】

記入例を参考に記入して下さい

問1 第1つ選ぶ

問2 複数回答可

問3 第3つ回答

問4 自由回答

問5 自由回答

問6 自由回答

- ・□にはレ点をご記入下さい。
・その他を選択した場合は下の〔 〕内に詳細をご記入下さい。
・3つまで回答下さい。
・ご自由にご意見をお書き下さい。
・□にはレ点をご記入下さい。
・当てはまる項目に○で囲って下さい。
・その他を選択した場合は下の〔 〕内に詳細をご記入下さい。

↓ こちらのハガキにご回答ください。(表面もご回答ください)

アンケート回答欄

記入例を参考に記入して下さい

問1 第1つ選ぶ

問2 複数回答可

問3 第3つ回答

問4 自由回答

問5 自由回答

問6 自由回答

ご協力ありがとうございました。